参照資料

AWS 用語集

Copyright © 2025 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

AWS 用語集: 参照資料

Copyright © 2025 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスはAmazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

Table of Contents

AWS 用語集 1
..... cvii

AWS 用語集

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

数字と記号

100-continue	サーバーが実際にリクエストを送信する前に、リクエストを受け付けることができるかどうかを確認できるようにするメソッド。大規模な PUT リクエストの場合、この方法により、時間と帯域幅料金の両方を削減できます。

A

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

AAD	See 追加認証データ.
アクセスコントロールリスト (ACL)	特定の bucket またはオブジェクトにアクセスできるユーザーを定義するドキュメント。Amazon S3 の各 bucket とオブジェクトに ACL があります。このドキュメントでは、各種のユーザーが実行できる操作 (書き込みおよび読み取りのアクセス許可など) が定義されます。
アクセス識別子	See 認証情報.
アクセスキー	アクセスキー ID (AKIAIOSFODNN7EXAMPLE など) と シークレットアクセスキー (wJalrXUtnFEMI/K7MDENG/bPxRfiCYEXAMPLEKEY など) の組み合わせ。アクセスキーを使用して、 AWSに対して行う API リクエストに署名します。
アクセスキー ID	に関連付けられている一意の識別子シークレットアクセスキー。アクセスキー ID とシークレットアクセスキーは、プログラムによる AWS リクエストに暗号で署名するために一緒に使用されます。
アクセスキーのローテーション	AWS アクセスキー ID を変更してセキュリティを強化する方法。この方法を使用すると、自身の判断で古いキーを廃止できます。

アクセスポリシー言語	特定の にアクセスできるユーザー AWS リソースと条件を指定するドキュメント (具体的にはポリシー) を記述するための言語。
アカウント	以下のすべて AWS に関連付けられている との正式な関係。 • 所有者の E メールアドレスとパスワード • その組織の下で作成されたリソースの制御 • これらのリソースに関連する AWS アクティビティの支払い AWS アカウント には、すべての AWS アカウント リソースで何でも、すべてを実行するアクセス許可があります。これは、アカウント内に含まれるエンティティである ユーザー とは対照的です。
アカウントアクティビティ	今month-to-date AWS 使用状況とコストを示すウェブページ。アカウントアクティビティページは https://aws.amazon.com/account-activity/ です。
AWS アカウント管理	AWS アカウント管理 は、各 の連絡先情報を更新するために使用できるツールです AWS アカウント。 See Also https://aws.amazon.com/organizations.
ACL	See アクセスコントロールリスト (ACL).
ACM	AWS Certificate Manager は、 で使用する Secure Sockets Layer/Transport Layer Security (SSL/TLS) 証明書をプロビジョニング、管理、デプロイするためのウェブサービスです AWS のサービス。 See Also https://aws.amazon.com/certificate-manager/.
アクション	API 関数。オペレーションまたはコールとも呼びます。プリンシパル に実行のアクセス許可があるアクティビティ。「A は、条件 D に該当する C を対象とするアクション B の実行を許可または禁止されている」というポリシーにおいては、文字通り B がアクションに相当します。たとえば、ジェーンが Amazon SQS に というリクエストを送信します。`Action=ReceiveMessage` CloudWatch: アラームのステータスが変更されると開始されるレスポンス (例えば `OK` から `ALARM` に変更された場合)。ステータスの変更は、メトリクスがアラームのしきい値に達した場合、または `SetAlarmState` リクエストによって、発生する可能性があります。それぞれのアラームでは、

	各ステータスに 1 つ以上のアクションを割り当てることができます。アクションを割り当てたステータスにアラームが変更されるたびにアクションが実行されます。アクションの例には、Amazon SNS 通知、Amazon EC2 Auto Scaling ポリシー の実行、および Amazon EC2 インスタンスの停止/終了アクションが含まれます。
アクティブで信頼されたキーグループ	Amazon CloudFront のディストリビューションに対してアクティブな信頼できるキーグループ、および各キーグループの公開キーの ID を示すリスト。CloudFront は、これらのキーグループの公開キーを使用して、CloudFront が署名付き URL と署名付き Cookie の署名を検証できるようにします。
有効な信頼済み署名者	「アクティブで信頼されたキーグループ」を参照してください。
アクティブ/アクティブ	ワークロードが複数のリージョンに同時に存在し、複数のプライマリリソースを使用し、デプロイ先のすべてのリージョンからのトラフィックを処理する、高可用性戦略のクラス。アクティブ/アクティブとも呼ばれます。 See Also , , .
アクティブ/パッシブ	、バックアップと復元、、ホットスタンバイパイロットライトまたはウォームスタンバイ設定のプライマリリージョンとスタンバイリージョンを含むディザスタリカバリ戦略のクラス。アクティブ/パッシブとも呼ばれます。
追加認証データ	ヘッダーやその他の環境に応じたメタデータなど、整合性を確認したが暗号化されていないことを確認した情報。
管理上の停止	Amazon EC2 Auto Scaling は、繰り返しインスタンスの起動に失敗する Auto Scaling グループ のプロセスを停止することがあります。管理上の停止が最もよく起こる Auto Scaling グループでは、実行中のインスタンスがなく、24 時間以上インスタンスの起動を試みても、成功しませんでした。
アラーム	指定した期間、1 つのメトリクスを監視し、Amazon SNS トピック または Amazon EC2 Auto Scaling ポリシー を開始する項目。これらのアクションは、メトリクスの値が所定の時間の間にしきい値を超えた場合に開始されます。

許可	IAM による ポリシー アクセスが評価されたときの 2 つの可能な結果のうちの 1 つ (もう 1 つは 拒否)。ユーザーが にリクエストを行うと AWS、はユーザーに適用されるすべてのアクセス許可に基づいてリクエスト AWS を評価し、許可または拒否を返します。
Amazon マシンイメージ (AMI)	Amazon マシンイメージ (AMI) は、Amazon EBS または Amazon S3 に保存されている暗号化されたマシンイメージです。AMI は、コンピュータのルートドライブのテンプレートと同様に機能します。オペレーティングシステムが置かれており、ソフトウェアのほか、データベースサーバー、ミドルウェア、ウェブサーバーなどのアプリケーションのレイヤーも含むことができます。
Amazon Web Services (AWS)	あらゆる規模の企業に対応する、クラウド上のインフラストラクチャウェブサービスのプラットフォーム。 See Also https://aws.amazon.com/what-is-cloud-computing/.
AMI	See Amazon マシンイメージ (AMI).
Amplify	AWS Amplify は、フロントエンドのウェブ開発者とモバイル開発者が を搭載した安全でスケーラブルなフルスタックアプリケーションを構築およびデプロイするために使用できる完全なソリューションです AWS。Amplify は、Amplify Hosting とAmplify Studio の 2 つのサービスを提供します。 See Also https://aws.amazon.com/amplify/ .
Amplify Android	Amplify Android は、多くの AWS のサービスで特定のユースケースに対応するインターフェースを提供するオープンソースクライアントライブラリのコレクションです。 AWSによって強化されたネイティブ Android アプリケーションをビルドするには、Amplify Android がおすすめです。 See Also https://aws.amazon.com/amplify/ .
Amplify Hosting	AWS Amplify ホスティングは、高速で安全で信頼性の高い静的およびサーバー側のレンダリングアプリケーション向けのフルマネージドの継続的インテグレーションおよび継続的デリバリー (CI/CD) およびホスティングサービスです。Amplify Hosting は、継続的なデプロイでフルスタックのサーバーレスウェブアプリケーションをホストするための Git ベースのワークフローを提供します。 See Also https://aws.amazon.com/amplify/hosting/ .

Amplify iOS	Amplify iOS は、多くの AWS のサービスにわたる特定のユースケースのインターフェイスを提供するオープンソースクライアントライブラリのコレクションです。Amplify iOS は AWSによって強化されたネイティブ iOS アプリケーションを構築するための推奨される方法です。 See Also https://aws.amazon.com/amplify/ .
Amplify Studio	AWS Amplify Studio は、ウェブ開発者とモバイル開発者がフルスタックアプリケーションのフロントエンド UI コンポーネントとバックエンド環境を構築するために使用できるビジュアル開発環境です。 See Also https://aws.amazon.com/amplify/studio/ .
分析ルール	AWS Clean Rooms: 特定のタイプのクエリを認可するクエリ制限。
分析スキーム	CloudSearch: ステミングを制御し、ストップワードとシノニムを設定するためにテキストフィールドに適用される、言語固有のテキストの分析オプション
API Gateway	Amazon API Gateway は、開発者が API を作成、配布、保守、監視、保護するために規模に関係なく使用できるフルマネージドサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/api-gateway.
AWS App2Container	AWS App2Container は、コンテナ化されたアプリケーションに移行することで .NET および Java アプリケーションをモダナイズする変換ツールです。 See Also https://aws.amazon.com/app2container.
AWS AppConfig	AWS AppConfig は、新しいコードをデプロイせずに実行時にソフトウェアを更新するために使用されるサービスです。を使用すると AWS AppConfig、機能フラグとアプリケーション設定を設定、検証、デプロイできます。 See Also https://aws.amazon.com/systems-manager/features/appconfig.
Amazon AppFlow	Amazon AppFlow は、Software as a Service (SaaS) アプリケーションと AWS のサービスの間でデータを安全に転送するために使用できるフルマネージド統合サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/appflow.
同時接続の	Elastic Beanstalk: 環境、バージョン、環境設定などの、コンポーネントの論理コレクション。アプリケーションの概念はフォルダと似ています。

	CodeDeploy: デプロイするアプリケーションを一意に識別する名前。AWS CodeDeploy はこの名前を使用して、デプロイ中にリビジョン、デプロイ設定、デプロイグループの正しい組み合わせが参照されるようにします。
Application Auto Scaling	AWS Application Auto Scaling は、Amazon Amazon EC2 以外の AWS リソースの自動スケーリングを設定するために使用できるウェブサービスです。 DynamoDB See Also https://aws.amazon.com/autoscaling/.
アプリケーション請求書	お客様が購入した Amazon DevPay 製品を管理する場所。ウェブアドレスは http://www.amazon.com/dp-applications です。
Application Composer	AWS Application Composer は、複数の からサーバーレスアプリケーションを構築するために使用できるビジュアルデザイナーです AWS のサービス。アプリケーションを設計すると、Application Composer は CloudFormation と AWS SAM テンプレートリソースを含む YAML テンプレートを自動的に生成します。 See Also https://aws.amazon.com/application-composer/ .
Application Cost Profiler	AWS Application Cost Profiler は、ソフトウェアアプリケーションで使用される共有 AWS リソースの消費量を追跡し、テナントベース全体の詳細なコスト内訳をレポートするソリューションです。 See Also https://aws.amazon.com/aws-cost-management/aws-application-cost-profiler/.
Application Discovery Service	AWS Application Discovery Service は、サーバー、仮想マシン、アプリケーション、アプリケーションの依存関係、ネットワークインフラストラクチャなど、データセンター内の IT アセットを特定 AWS することで、への移行を計画するのに役立つウェブサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/application-discovery/.
アプリケーションリビジョン	CodeDeploy: ソースコード、ウェブページ、実行可能ファイル、デプロイスクリプトなどのソースコンテンツを含むアーカイブファイルが、アプリケーション仕様ファイル と共に含まれます。リビジョンは、Amazon S3 バケットまたは GitHub リポジトリに格納されます。Amazon S3 では、リビジョンの Amazon S3 オブジェクトキー、ETag、バージョン、またはその両方により、リビジョンが一意に識別されます。GitHub では、コミット ID により、リビジョンが一意に識別されます。

アプリケーション仕様ファイル	CodeDeploy: アプリケーションリビジョンのソースファイルを、インスタンス上の宛先にマッピングするために使用される、YAML 形式のファイル。このファイルは、デプロイされるファイルでカスタムのアクセス許可を指定し、デプロイプロセスのさまざまなステージの各インスタンスで実行されるスクリプトを指定するためにも使用されます。
アプリケーションバージョン]	Elastic Beanstalk: アプリケーションに固有に繰り返し付けられ、機能的に一貫性のある、デプロイ可能な一連のアプリケーションコードを示します。バージョンはアプリケーションコードが含まれる Amazon S3 オブジェクト (JAVA WAR ファイル) をポイントしています。
AppSpec ファイル	See アプリケーション仕様ファイル.
AppStream 2.0	Amazon AppStream 2.0 は、デスクトップアプリケーションを書き換えることなく、ユーザーにそのアプリケーションをストリーミングするための、完全マネージド型のセキュアなサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/appstream/.
AWS AppSync	AWS AppSync は、リアルタイムのデータ同期とオフラインプログラミング機能を備えたエンタープライズレベルのフルマネージド GraphQL サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/appsync/.
ARN	See Amazon リソースネーム (ARN).
アーティファクト	CodePipeline: パイプラインで処理されるファイルまたは変更のコピー。
非対称暗号化	パブリックキーとプライベートキーを両方使用する暗号化です。
非同期バウンス	レシーバー が最初に E メールメッセージの配信を承諾し、その後メッセージの配信に失敗したときに発生する バウンス のタイプ。
Athena	Amazon Athena は、Amazon S3 内のデータを ANSI SQL を使用して分析するのに使用できるインタラクティブなクエリサービスです。Athena はサーバーレスのため、インフラストラクチャを管理する必要がありません。Athena は自動的にスケーリングされ、使いやすいので、数秒でデータセットの分析を開始できます。 See Also https://aws.amazon.com/athena/.
アトミックカウンタ	DynamoDB: 他の書き込みリクエストを妨害せずに、既存の属性の値をインクリメントまたはデクリメントする方法。

属性	基盤となるデータ要素であり、それ以上分割する必要がないものです。DynamoDB 内の属性は、多くの点で他のデータベースシステムのフィールドや列に似ています。 Amazon Machine Learning: 1 つのデータセットの監視にある一意の名前付きのプロパティです。スプレッドシートまたはコンマ区切り値 (.csv) ファイルなどの、表形式のデータ。列見出しは属性を表し、行には各属性の値が表示されます。
AUC	曲線の下の領域。バイナリ分類の機械学習の品質を評価する、業界標準のメトリクスです。AUC は、モデルの能力を測定して、「正」である肯定的な例には「誤」である否定的な例よりも、高いスコアを予測します。AUC のメトリクスは 0 から 1 の 10 進値を返します。1 に近い AUC 値は、極めて正確な ML モデルであることを示します。
Aurora	Amazon Aurora は、オープンソースデータベースのシンプルさとコスト効率性を備え、商用データベースの可用性とスピードをあわせ持ったフルマネージド型 MySQL と互換性のあるリレーショナルデータベースエンジンです。 See Also https://aws.amazon.com/rds/aurora/.
認証されている暗号化	暗号化されたデータの機密性、データ整合性、および信頼性を保証する暗号化です。
認証	ID をシステムに証明するプロセス。
AWS Auto Scaling	AWS Auto Scaling は、アプリケーションの一部であるスケーラブル AWS なリソースをすばやく検出し、動的スケーリングを設定するために使用できるフルマネージドサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/autoscaling/.
Auto Scaling グループ	似た特性を共有し、インスタンスのスケーリングと管理を行うための論理グループとして扱われる、複数の EC2 インスタンスを表します。
アベイラビリティーゾーン	リージョン 内の仕切られた場所。他のアベイラビリティーゾーンに障害が発生してもその影響を受けず、低コスト、低レイテンシーで同一リージョン内の他のアベイラビリティーゾーンに接続できます。
AWS	See Amazon Web Services (AWS).

B

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

バックアップと復元
プライマリリージョン内のデータのバックアップがスタンバイリージョンにコピーされ、スタンバイリージョンから復元できるディザスタリカバリ戦略。フェイルオーバープロセスの一環として、インフラストラクチャとコンピューティングなどの他のリソースをプロビジョニングする必要があります。
See Also , , , .

Backint エージェント
AWS Backint Agent for SAP HANA は、クラウド内の Amazon EC2 インスタンスで実行されている SAP HANA ワークロード用の SAP 認定のバックアップおよび復元ソリューションです。
See Also https://aws.amazon.com/backint-agent.

AWS Backup
AWS Backup はマネージドバックアップサービスで、クラウドとオンプレミス AWS のサービス の 間でデータのバックアップを一元化および自動化するために使用できます。
See Also https://aws.amazon.com/backup/.

基本モニタリング
AWS 提供されたメトリクスを 5 分間隔でモニタリングします。

バッチ
See ドキュメントバッチ.

バッチ予測
Amazon Machine Learning: 入力データの監視を非同期的に一度に処理するオペレーション。リアルタイムの予測とは異なり、バッチ予測はすべての予測が処理されるまで使用できません。
See Also リアルタイム予測.

BGP ASN
Border Gateway Protocol Autonomous System Number は、BGP ルーティングで使用される、ネットワークの一意の識別子です。Amazon EC2 は、1 ~ 65335 の範囲 (予約されている 7224 を除く) の 2 バイトの ASN の番号をすべてサポートしています。

請求
See 請求情報とコスト管理.

請求情報とコスト管理
AWS Billing and Cost Management は、サービスをオンデマンドで支払い、必要なだけ使用する AWS クラウド コンピューティングモデルで

	す。お客様のアカウントでリソースがアクティブになっている間は、これらのリソース割り当ての料金と、そのリソースに付随する利用 (データ転送やストレージの割り当てなど) の料金をお支払いいただきます。 See Also https://aws.amazon.com/billing/new-user-faqs/.
バイナリ属性	Amazon Machine Learning: 可能性のある 2 つの有効値のうちの、どちらかの属性。有効な正の値は、1、y、yes、t、および true の回答です。有効なの負の値は、0、n、no、f、false です。Amazon Machine Learning は、正の値の場合の出力は 1 を、負の値の場合の出力は 0 を出力します。 See Also 属性.
バイナリ分類のモデル	Amazon Machine Learning: 解がバイナリ変数で表現できる質問に対する回答を予測する機械学習モデル。例えば、「1」または「0」、「yes」または「no」、「クリックする」または「クリックしない」で答える質問は、バイナリの解を持つ質問です。バイナリ分類モデルの結果は必ず、「1」(「true」または正の回答) または「0」(「false」または負の回答) のいずれかになります。
ブロック	データセット。Amazon EMR では、大量のデータがサブセットに分割されます。各サブセットは、データブロックと呼ばれます。Amazon EMR では、各ブロックに ID が割り当てられ、ハッシュテーブルを使用してブロックの処理が追跡されます。
ブロックデバイス	固定サイズのブロック、セクタ、またはクラスターでデータの読み取りおよび (任意で) 書き込みをサポートするストレージデバイス。
ブロックデバイスマッピング	インスタンスにアタッチされたブロックデバイスを指定した、すべての AMI と インスタンス のマッピング構造。
AWS ブロックチェーンテンプレート	See Managed Blockchain.
ブルー/グリーンデプロイ	CodeDeploy: デプロイグループのインスタンス (元の環境) を別のインスタンスのセット (置き換え先環境) に置き換えるデプロイ方法。
ブートストラップアクション	Hadoop が開始する前に、ジョブフローのすべてのノードでスクリプトまたはアプリケーションを実行する、ユーザー指定のデフォルトまたはカスタムのアクション。

ボーダーゲートウェイプロトコル (BGP) 自律システム番号 (ASN)	See BGP ASN.
バウンス	失敗した E メール配信。
Braket	Amazon Braket は、量子アルゴリズムを実行して研究や発見を推進するフルマネージド量子コンピューティングサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/braket.
超過	Amazon EC2 Auto Scaling: ユーザー設定のしきい値 (上限または下限の境界) が渡される条件。超過の継続時間が重要な場合は、超過時間パラメータで設定すると、規模の拡大や縮小 を開始できることがあります。
bucket	Amazon S3: 格納されるオブジェクトのコンテナ。すべてのオブジェクトはバケット内に格納されます。例えば、`photos/puppy.jpg` という名前のオブジェクトが `amzn-s3-demo-bucket` というバケットに格納されている場合、権限があるユーザーは `https://amzn-s3-demo-bucket.s3.region-code.amazonaws.com/photos/puppy.jpg` という URL を使ってそのオブジェクトにアクセスできます。
バケット所有者	Amazon S3 の bucket を所有する人または組織。Amazon が Amazon.com というドメイン名の唯一の所有者であるように、バケットは、1 人の個人または 1 つの組織のみが所有できます。
バンドル	Amazon マシンイメージ (AMI) を作成するために一般的に使用される用語。これは特に instance store-backed AMI を作成することを示します。

C

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

キャッシュクラスター	複数のキャッシュノードに分散された論理キャッシュ。キャッシュクラスターには、特定の数のキャッシュノードを設定できます。
キャッシュクラスター識別子	お客様が提供するキャッシュクラスター用の識別子で、AWS リージョン内のお客様について一意である必要があります。
キャッシュエンジンバージョン	キャッシュノードで実行中の Memcached サービスのバージョン。

キャッシュ ノード	セキュリティで保護され、ネットワークに接続している RAM の固定サイズの断片。各キャッシュノードでは、Memcached サービスのインスタンスが実行され、それぞれの DNS 名とポートを持っています。それぞれ関連付けられている異なるメモリ量で、複数のタイプのキャッシュノードがサポートされています。
キャッシュノードタイプ	キャッシュノードを実行するために使用される EC2 インスタンス タイプ
キャッシュパラメータグループ	1 つ以上のキャッシュクラスターに適用できる、キャッシュエンジンパラメータ用のコンテナ。
キャッシュセキュリティグループ	コンソール、API またはコマンドラインツールを通じて指定された Amazon EC2 セキュリティグループに属する、ホストのキャッシュノードに対するインバウンド許可を統合する ElastiCache によって維持されるグループ。
キャンペーン	Amazon Personalize: 専用のプロビジョンドトランザクション容量を搭載した、デプロイ済みのソリューションバージョン (トレーニング済みモデル)。アプリケーションユーザー向けのリアルタイム推奨事項を作成します。キャンペーンを作成したら、`getRecommendations` または `getPersonalizedRanking` のパーソナライゼーション操作を使用して推奨事項を取得します。 See Also レコメンデーション, ソリューションバージョン.
既定アクセスポリシー	bucket やオブジェクトに適用できる標準のアクセスコントロールポリシー。private、public-read、public-read-write、authenticated-read のオプションがあります。
正規化	Amazon S3 などのサービスが認識できる、スタンダード形式にデータを変換するプロセス。
容量	同時にコンピューティングできるサイズの合計。各Auto Scaling グループは、最小のコンピューティングサイズと最大のコンピューティングサイズとともに定義されます。定義された最小値と最大値の範囲で、規模の拡大や縮小 が容量を増大または縮小させます。
直積集合	複数セットから積を返す算術演算。
直積計算プロセッサ	デカルト積を計算するプロセッサ。別名、デカルトデータプロセッサです。

AWS CDK

AWS Cloud Development Kit (AWS CDK) は、コードでクラウドインフラストラクチャを定義し、それを通じてプロビジョニングするためのオープンソースのソフトウェア開発フレームワークです AWS CloudFormation。
See Also https://aws.amazon.com/cdk/.

CDN

See コンテンツ配信ネットワーク (CDN).

証明書

一部の AWS 製品で AWS アカウントおよび ユーザーを認証するために使用する認証情報。別名 X.509 証明書 です。証明書はプライベートキーと組み合わせられます。

請求対象リソース

使用時に料金がかかる機能またはサービス。一部の AWS 製品は無料ですが、料金が含まれている製品もあります。たとえば、 CloudFormation ではスタック、作成された AWS リソースには料金が発生します。請求される金額は、使用量によって異なります。Amazon Web Services のシンプルな月次計算機を使用して、インスタンス、スタック、またはその他のリソースを作成する前のコストを見積もります。

Amazon Q Developer in chat applications

チャットアプリケーションの Amazon Q Developer は、Slack チャネルと Amazon Chime チャットルームの AWS リソースのモニタリング、トラブルシューティング、運用を容易にするインタラクティブなエージェントです。
See Also https://aws.amazon.com/chatbot.

Amazon Chime

Amazon Chime は安全でリアルタイムの統一されたコミュニケーションサービスであり、会議をより効率的かつ簡単に行うことで会議を変革します。
See Also https://aws.amazon.com/chime/.

CIDR ブロック

クラスレスドメイン間ルーティング。インターネットプロトコルアドレスの割り当てとルート集計方法。
See Also クラスレスドメイン間ルーティング on Wikipedia.

暗号化テキスト

暗号化されていない情報である プレーンテキストが使用されます とは対照的に、暗号化された情報。

分類

機械学習では、データサンプルを単一のカテゴリまたは「クラス」に配置 (分類) しようとする問題のタイプを指します。多くの場合、分類問題は 2 つのカテゴリ (クラス) から 1 つを選択するようモデル化されます。

	これらはバイナリ分類問題です。3 つ以上のカテゴリ (クラス) がある問題は、「多クラス分類」問題と呼ばれます。 See Also バイナリ分類のモデル, 複数クラスの分類モデル.
AWS Clean Rooms	AWS Clean Rooms は、複数の関係者 AWS のサービス が安全なコラボレーションワークスペースでデータを結合するのに役立つ です。 See Also https://aws.amazon.com/clean-rooms/.
クライアント VPN	AWS Client VPN は、リモートクライアントが Open VPN ベースのソフトウェアクライアントを使用して AWS リソースに安全にアクセスするために使用できるクライアントベースのマネージド VPN サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/vpn/client-vpn.
AWS クラウドコントロール API	AWS クラウドコントロール API は、開発者がサポートされているクラウドインフラストラクチャの作成、読み取り、更新、削除、一覧表示に使用できる標準化されたアプリケーションプログラミングインターフェイス (APIsのセットです。 See Also https://aws.amazon.com/cloudcontrolapi.
Cloud Directory	Amazon Cloud Directory は、アプリケーションの多階層データ用に高スケーラブルなディレクトリストアを提供するサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/cloud-directory/.
AWS Cloud Map	AWS Cloud Map は、アプリケーションが依存するバックエンドサービスとリソースのマップを作成および維持するために使用するサービスです。を使用すると AWS Cloud Map、 AWS クラウド リソースに名前を付けて検出できます。 See Also https://aws.amazon.com/cloud-map.
クラウドサービスプロバイダー (CSP)	クラウドサービスプロバイダーは、サブスクライバーにインターネットホストコンピューティング、ストレージ、ソフトウェアサービスへのアクセスを提供する企業です。
AWS クラウド WAN	AWS クラウド WAN は、統合グローバルネットワークの構築、管理、モニタリングに使用されるマネージド型ワイドエリアネットワークサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/cloud-wan.
AWS Cloud9	AWS Cloud9 は、コードを記述、実行、デバッグするために使用するクラウドベースの統合開発環境 (IDE) です。

	See Also https://aws.amazon.com/cloud9/.
CloudFormation	AWS CloudFormation は、関連する AWS リソースをユニットとしてまとめて作成および削除するテンプレートを記述または変更するためのサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/cloudformation.
CloudFront	Amazon CloudFront は、ウェブサイトやアプリケーションのパフォーマンス、信頼性、可用性を向上させるのに役立つ AWS コンテンツ配信サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/cloudfront.
CloudHSM	AWS CloudHSM は、 内で専用のハードウェアセキュリティモジュール (HSM) アプライアンスを使用することで、データセキュリティに関する企業、契約、規制のコンプライアンス要件を満たすのに役立つウェブサービスです AWS クラウド。 See Also https://aws.amazon.com/cloudhsm/.
CloudSearch	Amazon CloudSearch は、 のフルマネージドサービス AWS クラウドで、ウェブサイトまたはアプリケーションの検索ソリューションのセットアップ、管理、スケーリングに使用できます。 See Also https://aws.amazon.com/cloudsearch/.
CloudTrail	AWS CloudTrail は、アカウントの AWS API コールを記録し、ログファイルを配信するウェブサービスです。記録された情報には、API 発信者の ID、API 呼び出しの時刻、API 発信者の送信元 IP アドレス、リクエストパラメータ、および が AWS のサービス 返すレスポンス要素が含まれます。 See Also https://aws.amazon.com/cloudtrail/.
CloudWatch	Amazon CloudWatch は、さまざまなメトリクスをモニタリング、および管理して、それらのメトリクスのデータに基づいてアラームのアクションを設定できるウェブサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/cloudwatch.
CloudWatch Events	Amazon CloudWatch Events は、 Lambda関数、 のストリーム、 Kinesis Data StreamsAmazon SNSトピック、または組み込みターゲットへの AWS 変更を記述するシステムイベントのタイムリーなストリームを配信するために使用できるウェブサービスです。

	See Also https://aws.amazon.com/cloudwatch.
CloudWatch Logs	Amazon CloudWatch Logs は、既存のシステム、アプリケーション、およびカスタムログファイルから、システムとアプリケーションをモニタリングしてトラブルシューティングのためのウェブサービスです。既存のログファイルを CloudWatch Logs に送信し、送信したログをほぼリアルタイムにモニタリングできます。 See Also https://aws.amazon.com/cloudwatch.
クラスター	タスクを配置できるコンテナインスタンスの論理的なグループ。 OpenSearch Service: Amazon OpenSearch Service (OpenSearch Service) の実行と OpenSearch Service ドメインの運用に必要な 1 つ以上のデータノード、オプションの専用マスターノード、ストレージの論理グループ。 See Also データノード, 専用マスターノード, ノード.
クラスターコンピューティングインスタンス	強化されたネットワークパフォーマンスと優れた CPU パワーを組み合わせて提供する、インスタンスにより、ハイパフォーマンスコンピューティング (HPC) アプリケーションとその他のリクエストが厳しいネットワークバウンドアプリケーションに最適となります。
クラスタープレイスメントグループ	インスタンス間の低レイテンシーで高帯域の接続を提供する論理的なクラスターコンピューティングインスタンスグループ。
クラスターステータス	OpenSearch Service: クラスターの状態のインジケータ。ステータスは、緑、黄、赤のいずれかで表示されます。シャードのレベルで、緑はすべてのシャードがクラスター内のすべてのノードに割り当てられたことを、黄色はプライマリシャードが割り当てられたがレプリカシャードは割り当てられていないことを、赤は 1 つ以上のインデックスのプライマリシャードとレプリカシャードが割り当てられていないことを表します。シャードのステータスによりインデックスのステータスが決まり、インデックスのステータスによりクラスターのステータスが決まります。
CNAME	正規名レコード。ドメイン名が別の正規ドメイン名のエイリアスであることを指定する、ドメイン名システム (DNS) 内の リソースレコード のタイプ。具体的には、1 つの完全修飾ドメイン名に別の完全修飾ドメイン名をエイリアスとして提供するために使用する、DNS テーブルへのエントリです。

のコード署名 AWS IoT	Amazon Web Services (AWS) でサポートされている任意の IoT デバイス用に作成する署名コード用のサービス
CodeBuild	AWS CodeBuild は、ソースコードをコンパイルし、テストを実行し、デプロイ可能なソフトウェアパッケージを生成するフルマネージドの継続的インテグレーションサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/codebuild.
CodeCommit	AWS CodeCommit は、企業が安全でスケーラブルなプライベート Git リポジトリをホストするために使用できるフルマネージド型のソースコントロールサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/codecommit.
CodeDeploy	AWS CodeDeploy は、EC2 インスタンスやオンプレミスで実行されているインスタンスなど、任意のインスタンスへのコードデプロイを自動化するサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/codedeploy.
AWS CodeDeploy エージェント	AWS CodeDeploy エージェントは、インスタンスにインストールして設定すると、そのインスタンスを CodeDeploy デプロイで使用できるようにするソフトウェアパッケージです。
CodeGuru	Amazon CodeGuru は、コードレビューを自動化し、インテリジェントな推奨を提供してアプリケーションのパフォーマンスを最適化する開発者ツールの集合です。 See Also https://aws.amazon.com/codeguru.
CodePipeline	AWS CodePipeline は、高速で信頼性の高いアプリケーション更新のための継続的な配信サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/codepipeline.
Amazon Cognito	Amazon Cognito は、バックエンドコードを記述したりインフラストラクチャを管理したり AWS クラウド することなく、モバイルユーザーデータを に保存するために使用できるウェブサービスです。保存できるモバイルユーザーデータの例には、アプリケーションの設定やゲームの状態などがあります。Amazon Cognito では、モバイル認証管理や複数のデバイス間のデータ同期を行うことができます。 See Also https://aws.amazon.com/cognito/.

コラボレーション	AWS Clean Rooms: 設定済みのテーブルに対してメンバーが SQL クエリを実行できる AWS Clean Rooms 内の安全な論理的境界。
AWS CLI	AWS Command Line Interface は、 を管理するための統合ダウンロード可能かつ設定可能なツールです AWS のサービス。コマンドライン AWS のサービス から複数の を制御し、スクリプトを使用して自動化します。See Also https://aws.amazon.com/cli/.
苦情	受取人 は E メールの受信を希望しないが、E メールクライアント内で [Mark as Spam] (スパムとしてマークする) を選択すると、インターネットサービスプロバイダー (ISP) が Amazon SES に通知を送信しするイベントです。
複合クエリ	CloudSearch: Amazon CloudSearch 構造化検索の構文を使用して、複数の検索条件を指定する検索リクエスト。
Amazon Comprehend	Amazon Comprehend は、機械学習を使用してテキスト内でインサイトや関係性を検出する自然言語処理 (NLP) サービスです。See Also https://aws.amazon.com/comprehend/.
Amazon Comprehend Medical	Amazon Comprehend Medical は、機械学習 (ML) を使用する HIPAA 対応の自然言語処理 (NLP) サービスであり、処方、治療、診断などの医療テキストから医療データを抽出するように事前にトレーニングされています。See Also https://aws.amazon.com/comprehend/medical.
条件	IAM: アクセス許可に関する制限または詳細。「A は、条件 D が適用される状況で C に対して B を実行するアクセス許可がある」というステートメントでは、条件は D です。 AWS WAF: Amazon CloudFront ディストリビューションなどの AWS リソースへのウェブリクエストで が AWS WAF 検索する一連の属性。条件には、ウェブリクエストが発生する IP アドレスや、リクエストヘッダー内の値などの値を含めることができます。指定された条件に基づいて、リソースへの AWS ウェブリクエストを許可またはブロック AWS WAF するように を設定できます。
条件パラメータ	See マッピングを.
AWS Config	AWS Config は、インベントリ、設定履歴、および設定変更通知を提供する AWS リソースフルマネージドサービスで、セキュリティとガバナンス

	を向上させます。が AWS Config 記録する AWS リソースの設定を自動的にチェックするルールを作成できます。 See Also https://aws.amazon.com/config/.
設定 API/	CloudSearch: 検索ドメインを作成、設定、管理するために使用する API コール。
設定テンプレート	が環境用にプロビジョニングできるようにElastic Beanstalk、さまざまな AWS 製品のパラメータを定義する一連のキーと値のペア。
Amazon Connect	Amazon Connect は、セルフサービスで設定でき、動的で個人向けの自然なカスタマーエンゲージメントをあらゆる規模で提供するサービスソリューションです。 See Also https://aws.amazon.com/connect/.
整合性モデル	高可用性を実現するためにサービスが使用する方法。例えば、データセンター内の複数のサーバー間でデータを複製する可能性があります。 See Also 最終的な一貫性.
console	See AWS Management Console.
Console Mobile Application	AWS Console Mobile Application を使用すると、 AWS お客様は選択したリソースのセットをモニタリングおよび管理して、外出先でも AWS リソースに関する最新情報と接続を維持できます。 See Also https://aws.amazon.com/console/mobile.
一括決済	複数の の支払いを統合する AWS Organizations サービスの機能 AWS アカウント。を含む組織を作成し AWS アカウント、組織の管理アカウントを使用してすべてのメンバーアカウントに支払います。組織内のすべてのアカウントで発生した AWS コストをまとめて表示し、個々のアカウントの詳細なコストレポートを取得できます。
コンテナ	コンテナは、アプリケーションコードと関連するすべての依存関係を含むソフトウェアの標準単位です。
コンテナの定義	コンテナ定義では、Amazon ECS での コンテナの実行に関連する詳細を指定します。具体的には、どのコンテナイメージを使用するか、コンテナにどのくらいの CPU とメモリが割り当てられているかなどの詳細をコンテナ定義で指定します。コンテナ定義は Amazon ECS タスク定義の一部として含まれています。

コンテナインスタンス	コンテナインスタンスは、Amazon Elastic Container Service (Amazon ECS) コンテナエージェントを実行していて、クラスターに登録されている、セルフマネージド型の EC2 インスタンスかオンプレミスのサーバーまたは仮想マシン (VM) です。コンテナインスタンスは、Amazon ECS ワークロードが実行されるインフラストラクチャの役割を果たします。
コンテナレジストリ	コンテナレジストリは、コンテナイメージを格納するリポジトリの集合です。1 つの例は Amazon Elastic Container Registry (Amazon ECR) です。
コンテンツ配信ネットワーク (CDN)	データセンターの世界的なネットワークを使用して、ユーザーに対する静的および動的ウェブコンテンツ (.html、.css、.js、メディアファイル、イメージファイルなど) の配信を高速化するウェブサービスです。ユーザーがコンテンツをリクエストすると、そのリクエストは最もレイテンシー (遅延時間) が低いデータセンターにルーティングされます。レイテンシーが最も低いロケーション内にコンテンツがすでに存在している場合、CDN はそのコンテンツを即時に配信します。そうでない場合、CDN は指定されたオリジン (例えば Amazon S3 バケットやウェブサーバー) からそのコンテンツを取得します。一部の CDN では、ユーザーとデータセンター間、およびデータセンターとオリジン間で HTTPS 接続を設定することで、コンテンツを安全に保つことができます。Amazon CloudFront は CDN の一例です。
コンテキストメタデータ	Amazon Personalize: イベント (クリックなど) が発生したときに、ユーザーの閲覧コンテキスト (使用デバイスや場所など) について収集するやり取りデータ。コンテキストメタデータは、新規ユーザーおよび既存のユーザーに対する推奨事項の関連性を向上させることができます。 See Also データセットとのやり取り, event.
継続的デリバリー	コードを変更するソフトウェア開発のベストプラクティスは、本稼働環境への公開を自動的にビルド、テスト、準備します。 See Also https://aws.amazon.com/devops/continuous-delivery/.
継続的インテグレーション	自動化されたビルドとテストが実行された後、デベロッパーがコードの変更をセントラルリポジトリに日常的にマージするソフトウェア開発業務。 See Also https://aws.amazon.com/devops/continuous-integration/.
AWS Control Tower	AWS Control Tower は、安全なマルチアカウント AWS 環境のセットアップと管理に使用されるサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/controltower.

クールダウン期間

Amazon EC2 Auto Scaling が Auto Scaling グループ の必要なサイズを、CloudWatch アラーム からのその他の通知によって変更できないようにする期間。

コアノード

マップを実行してタスクを軽減し、Hadoop Distributed File System (HDFS) を使用してデータを保存するEC2 インスタンス。Hadoopコアノードは、ノードに Hadoop タスクを割り当て、ステータスをモニタリングする マスターノードによって管理されます。コアノードとして割り当てる EC2 インスタンスが、実行するジョブフロー全体で配分する必要がある容量です。コアノードにはデータが格納されるため、コアノードをジョブフローから削除することはできません。しかし、実行中のジョブフローにコアノードを追加することはできます。

コアノードは、DataNodes と TaskTracker の両方の Hadoop デーモンを実行します。

コーパス

CloudSearch: 検索するデータのコレクション。

Corretto

Amazon Corretto は、Open Java Development Kit (OpenJDK) の、マルチプラットフォーム対応の本番稼働可能な、無償ディストリビューションです。
See Also https://aws.amazon.com/corretto/.

カバレッジ

Amazon Personalize: やり取りデータセットと製品データセットにある一意の製品の総数から、Amazon Personalize がモデルの使用を推奨する可能性のある個別製品の割合を示す評価指標。Amazon Personalize により多くの製品を推奨するには、カバレッジスコアが高いモデルを使用します。ユーザーのパーソナライゼーションなど、項目探索を特徴とする recipe は、人気度など、そうでない recipe よりも カバー率が高くなります。
See Also メトリクス, 製品データセット, データセットとのやり取り, 製品調査, user-personalization の recipe, popularity-count の recipe.

認証情報ヘルパー

CodeCommit: リポジトリに接続するとき、リポジトリの認証情報を保存して、保存したリポジトリに Git を供給するプログラム。AWS CLI には、CodeCommit リポジトリに接続するとき Git で利用できる認証情報ヘルパーが含まれます。

認証情報

アクセス認証情報またはセキュリティ認証情報とも呼ばれます。認証および認可を実行する際にシステムは、誰が呼び出しをしているかを特定

	し、リクエストされたアクセスを許可するかどうかを決定するために認証情報を使用します。では AWS、通常、これらの認証情報は アクセスキー ID と ですシークレットアクセスキー。
クロスアカウントアクセス	AWS アカウント のリソースの限定的な制御された使用を別の AWS アカウントのユーザーに許可するプロセス。たとえば、 CodeCommitと CodeDeploy では、A のユーザーがアカウント B AWS アカウント によって作成された CodeCommit リポジトリにアクセスできるようにクロスアカウントアクセスを設定できます。または、アカウント A によってCodePipeline作成された のパイプラインは、アカウント B によって作成された CodeDeploy リソースを使用できます。IAM ではロール、 を使用してユーザー、あるアカウントの への一時的なアクセスを別のアカウントのリソースに委任します。
クロスリージョンレプリケーション	異なる AWS リージョン 間で、データをほぼリアルタイムでレプリケートするためのソリューション。
クリーンルーム用暗号コンピューティング (C3R)	AWS Clean Rooms: 組織が機密データをまとめ、データ分析から新しいインサイトを引き出すために使用できる の機能。同時に、プロセスの関係者 AWS Clean Rooms が学習できる内容を暗号的に制限できます。
カスタマーゲートウェイ	Amazon VPC により管理されている、ユーザー側の VPN トンネルの横にある、ルーターまたはソフトウェアアプリケーション。カスタマーゲートウェイの内部インターフェイスは、ホームネットワークの 1 つ以上のデバイスにアタッチされます。外部インターフェイスは、VPN トンネル全体にわたり仮想プライベートゲートウェイ (VGW)にアタッチされます。
カスタマーマネージドポリシー	AWS アカウント で作成および管理する IAM マネージドポリシー。
カスタマーマスターキー (CMK)	カスタマーマスターキー (CMK) は使用されなくなりました。これらの用語は、 AWS KMS key （ 最初のメンション) と KMS キー (以降のメンション) に置き換えられます。詳細については、「KMS キー」を参照してください。

D

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

ダッシュボード	See Service Health Dashboard.
データの整合性	データの書き込みまたは更新が正常に行われ、データのすべてのコピーがすべての AWS リージョン で更新されたことを表す概念。しかし、データがすべてのストレージの場所に伝達されるには時間がかかります。多様なアプリケーション要件に対応するために、DynamoDB では結果整合性のある読み込みと強力な整合性のある読み込みの両方のオプションがサポートされています。 See Also 最終的な一貫性, 結果的に整合性のある読み込み, 強力な整合性のある読み込み.
AWS Data Exchange	AWS Data Exchange は、クラウド内のサードパーティーデータの検索、サブスクライブ、使用に役立つサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/data-exchange.
Amazon Data Lifecycle Manager	Amazon Data Lifecycle Manager は、Amazon EBS スナップショットと Amazon EBS-backed AMIs のライフサイクルを自動化および管理する Amazon のサービスです。
データノード	OpenSearch Service: データを保持し、データアップロードリクエストに応答する OpenSearch インスタンス。 See Also 専用マスターノード, ノード.
Data Pipeline	AWS Data Pipeline は、異なる AWS コンピューティングおよびストレージサービス間、およびオンプレミスデータソース間で、指定された間隔でデータを処理および移動するためのウェブサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/datapipeline.
データスキーマ	See スキーマ.
データソース	アプリケーションまたはデータベースにより、必要な情報を提供する、データベース、ファイル、リポジトリ。例えば、OpsWorks では、有効なデータソースには、スタック MySQL レイヤーの インスタンス や、スタック Amazon RDS サービスレイヤーが含まれます。Amazon Redshift では、有効なデータソースには、Amazon S3 bucket 内、Amazon EMR クラスター内、SSH 接続を介してアクセスできるリモートホスト上にあるテキストファイルが含まれます。 See Also データソース.

データベース エンジン	DB インスタンスで実行されるデータベース ソフトウェアとバージョン 。
データベース名	DB インスタンスでホストされているデータベースの名前。DB インスタンスは、複数のデータベースをホストできますが、同じ DB インスタンスによりホストされているデータベースはそれぞれ、そのインスタンス内で一意の名前が必要です。
データセット	Amazon Personalize: Amazon Personalize が使用するデータのコンテナ。Amazon Personalize のデータセットには、ユーザー、製品、やり取りの 3 種類があります。 See Also データセットとのやり取り, ユーザーデータセット, 製品データセット.
データセットグループ	Amazon Personalize: データセット、イベントトラッカー、ソリューション、フィルター、キャンペーン、バッチ推論ジョブを含む、Amazon Personalize コンポーネントのコンテナ。データセットグループは、リソースを独立したコレクションにまとめるため、あるデータセットグループのリソースが他のデータセットグループのリソースに影響を与えることはできません。 See Also データセット, イベントトラッカー, solution, キャンペーン.
データソース	Amazon ML: 入力データに関するメタデータを含むオブジェクト。Amazon ML は入力データを読み出し、属性の詳細な統計情報をコンピューティングし、データソースオブジェクトの一部として、スキーマとその他の情報とともに、統計を保存します。Amazon ML はデータソースを使用して機械学習モデルをトレーニング、評価して、バッチ予測を生成します。 See Also データソース.
DataSync	AWS DataSync は、ストレージシステムとサービス間のデータの移動を簡素化、自動化、高速化するオンラインデータ転送サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/datasync.
DB コンピューティングクラス	インスタンスを実行するために使用される、データベースのコンピューティングプラットフォームのサイズ。
DB インスタンス	クラウドで実行される、隔離されたデータベース。DB インスタンスには、複数のユーザーが作成したデータベースを含めることができます。

DB インスタンス識別子	DB インスタンスのユーザーが提供する識別子。識別子は、AWS リージョン でそのユーザーに一意である必要があります。
DB パラメータグループ	1 つ以上の DB インスタンスに適用されるデータベースエンジンパラメータ値のコンテナ。
DB セキュリティグループ	DB インスタンスへのアクセスをコントロールする方法。デフォルトで、ネットワークアクセスは、DB インスタンスに無効です。インバウンドトラフィックが セキュリティグループ を使用するよう設定されると、同じルールが、そのグループに関連するすべての DB インスタンスに適用されます。
DB スナップショット	ユーザーが開始する DB インスタンス のポイントバックアップ。
Dedicated Host	完全にユーザー専用の EC2 インスタンス 容量の物理サーバー。
Dedicated Instance	ホストのハードウェアレベルで物理的に分離され、インスタンス 内で起動される Amazon VPC。
専用マスターノード	OpenSearch Service: クラスター管理タスクを実行する OpenSearch インスタンス。ただし、データを保持せず、データアップロードリクエストにも応答しません。Amazon OpenSearch Service (OpenSearch Service) では、クラスターの安定性を向上するために専用マスターノードを使用します。 See Also データノード, ノード.
ハードウェア専有リザーブドインスタンス	Amazon VPC に専有インスタンスを起動するのに十分な容量が利用可能であることを保証するために、購入できるオプション。
AWS DeepComposer	AWS DeepComposer は、チュートリアル、サンプルコード、トレーニングデータを通じて開発者を教育するために特別に設計されたウェブサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/deepcomposer.
AWS DeepLens	AWS DeepLens は、 AWS 顧客のビジネスニーズに基づいて、信頼できる APN テクノロジーおよびコンサルティングパートナーを検索、発見、接続するための一元的な場所を顧客に提供するツールです。 See Also https://aws.amazon.com/deeplens.

AWS DeepRacer	AWS DeepRacer は、クラウドベースの 3D レーシングシミュレーター、グローバルレーシングリーグ、および強化学習による完全自律型の 1/18 スケールレースカーです。 See Also https://aws.amazon.com/deepracer.
委任	1 つの 内AWS アカウント: AWS ユーザーに リソースへのアクセスを許可します AWS アカウント。 2 つの間 AWS アカウント: リソースを所有するアカウント (信頼するアカウント) と、リソースにアクセスする必要があるユーザーを含むアカウント (信頼されたアカウント) の間の信頼を設定します。 See Also 信頼ポリシー.
削除マーカー	キーとバージョン ID があるが、コンテンツがないオブジェクト。オブジェクトが削除されると、Amazon S3 は自動的にバージョン管理されたバケットに削除マーカーを挿入します。
配信性能	E メールメッセージが意図した宛先に届く可能性。
配信	一定期間中に、インターネットサービスプロバイダー (ISP) によって受信者への配信のために受け付けられた Amazon SES 経由で送信された E メールメッセージの数。
拒否	効果として拒否を含んでいる ポリシー ステートメントの結果。特定のアクションが特定のユーザー、グループ、またはロールに対して明示的に禁止されます。明示的な拒否は明示的な許可よりも優先されます。
デプロイ設定	CodeDeploy: デプロイ中にサービスにより使用される、一連のデプロイルールと、成功および失敗の条件。
デプロイグループ	CodeDeploy: 一連の個別にタグ付けされたインスタンス、Auto Scaling グループ内の EC2 インスタンス、またはその両方。
説明プロパティ	CloudFormation テンプレートの要素を文書化するためにパラメータ、リソース、リソースプロパティ、マッピング、および出力に追加されるプロパティ。
詳細モニタリング	AWS 提供されたメトリクスを 1 分間隔でモニタリングします。
検出	Amazon Detective は、 AWS リソースからログデータを収集して、セキュリティ検出結果や疑わしいアクティビティの根本原因を分析して特定

	するサービスです。Detective 動作グラフは、考えられるセキュリティ問題の性質と範囲を判断し、効率的な調査を行うために役立つ視覚化を提供します。 See Also https://aws.amazon.com/detective/.
Device Farm	AWS Device Farm は、 がホストする実際の物理的な電話やタブレットで Android、iOS、ウェブアプリをテストするために使用できるアプリテストサービスです AWS。 See Also https://aws.amazon.com/device-farm/.
Amazon DevOps Guru	Amazon DevOps Guru は、アプリケーションの運用パフォーマンスと可用性を向上させるために設計された、機械学習 (ML) に基づくフルマネージド運用サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/devops-guru/.
ディメンション	メトリクスを識別するための追加の情報を含んでいる名前と値のペア (例えば、InstanceType=m1.small または EngineName=mysql)。
Direct Connect	AWS Direct Connect は、オンプレミスから への専用ネットワーク接続の確立を簡素化するウェブサービスです AWS。を使用すると AWS Direct Connect、 AWS とデータセンター、オフィス、またはコロケーション環境との間にプライベート接続を確立できます。 See Also https://aws.amazon.com/directconnect.
Directory Service	AWS Directory Service は、 AWS リソースを既存のオンプレミス Microsoft Active Directory に接続したり、 で新しいスタンドアロンディレクトリをセットアップして運用したりするためのマネージドサービスです AWS クラウド。 See Also https://aws.amazon.com/directoryservice.
フォーラム	AWS ユーザーが技術的な質問やフィードバックを投稿して、開発作業を加速し、 AWS コミュニティに参加できる場所。詳細については、Amazon Web Services ディスカッションフォーラムを参照してください。
ディストリビューション	CloudFront が自動的に割り当てるオリジンサーバー (Amazon S3 bucket など) とドメイン名の間のリンク。CloudFront は、このリンクを介して、オリジンサーバー に保存されているオブジェクトを識別します。

DKIM	ドメインキーアイデンティファイドメールは、E メール送信者がメッセージを署名するために使用する規格です。ISP は、署名を使用して、メッセージが正当であることを確認します。詳細については、https://tools.ietf.org/html/rfc6376 を参照してください。
AWS DMS	AWS Database Migration Service は、広く使用されている多くの商用データベースとオープンソースデータベースとの間でデータを移行するのに役立つウェブサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/dms.
DNS	See ドメインネームシステム.
Docker イメージ	Docker コンテナ の基礎となる多層ファイルシステムのテンプレート。Docker イメージは、特定のオペレーティングシステムやアプリケーションで構成できます。
document	CloudSearch: 検索結果として返すことができる項目。各ドキュメントには、検索したり返したりできるデータを含んでいるフィールドの集合があります。フィールドの値としては文字列または数値を使用できます。各ドキュメントには、一意の ID が割り当てられ、少なくとも 1 つのフィールドがある必要があります。
ドキュメントバッチ	CloudSearch: ドキュメント追加操作とドキュメント削除操作の集合。バッチを送信して検索ドメインのデータを更新するには、ドキュメントサービス API を使用します。
ドキュメントサービス API	CloudSearch: バッチを送信して検索ドメインのデータを更新するために使用する API コール。
ドキュメントサービスエンドポイント	CloudSearch: ドキュメント更新を Amazon CloudSearch ドメインに送信するときに接続する URL。各検索ドメインには固有のドキュメントサービスエンドポイントがあり、ドメインの存続期間中にこれが変更されることはありません。
Amazon DocumentDB	Amazon DocumentDB (MongoDB 互換) は、MongoDB と互換性のあるデータベースをクラウド上で簡単にセットアップ、操作、スケーリングするために使用できるマネージドデータベースサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/documentdb/.
ドメイン	OpenSearch Service: Amazon OpenSearch Service (OpenSearch Service) エンドポイントによって公開されるハードウェア、ソフトウェ

	ア、およびデータ。OpenSearch Service ドメインは、OpenSearch クラスターの周囲のサービスラッパーです。OpenSearch Service ドメインは、OpenSearch Service リクエスト、検索対象のインデックス化されたデータ、ドメインのスナップショット、アクセスポリシー、メタデータを処理するエンジンインスタンスをカプセル化します。 See Also クラスター, Elasticsearch.
ドメインネームシステム	ドメインネームシステムは、人間が読み取れるドメイン名 (例: `www.example.com`) を、コンピュータが相互接続に使用する IP アドレス (192.0.2.1 など) に変換することで、インターネットトラフィックをウェブサイトにルーティングするサービスです。
寄付ボタン	米国国税局の規定 501(c)(3) の資格を認定されている非営利組織が簡単かつ安全に寄付を募ることができる HTML コードのボタン。
DynamoDB	Amazon DynamoDB は、フルマネージド NoSQL データベースサービスであり、シームレスなスケーラビリティを備えた高速で予測可能なパフォーマンスを提供します。 See Also https://aws.amazon.com/dynamodb/.
Amazon DynamoDB Encryption Client	Amazon DynamoDB Encryption Client は、DynamoDB に送信する前にテーブルデータを保護するのに役立つソフトウェアライブラリです。
Titan 向け Amazon DynamoDB Storage Backend	Amazon DynamoDB Storage Backend for Titan は、Amazon DynamoDB 上で実装されるグラフデータベース用のストレージバックエンドです。Titan は、グラフの保存とクエリ用に最適化されたスケーラブルなグラフデータベースです。 See Also https://aws.amazon.com/dynamodb/.
DynamoDB Streams	Amazon DynamoDB Streams は、Amazon DynamoDB テーブルの項目レベルの変更の時系列シーケンスをキャプチャ AWS のサービス する です。このサービスは、この情報を最大 24 時間ログに保存します。アプリケーションは、このログにアクセスし、データ項目の変更前および変更後の内容をほぼリアルタイムで参照できます。 See Also https://aws.amazon.com/dynamodb/.

E

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

Amazon EBS	Amazon Elastic Block Store は、EC2 インスタンスで使用するためのブロックレベルのストレージボリュームを提供します。 See Also https://aws.amazon.com/ebs.
Amazon EBS-backed AMI	Amazon EBS-backed AMI は、ルートデバイスとして Amazon EBS ボリューム を使用するインスタンスがある Amazon マシンイメージ (AMI) のタイプです。これに比べて、instance store-backed AMI から起動されるインスタンスは、インスタンスストア をルートデバイスとして使用します。
Amazon EC2	Amazon Elastic Compute Cloud は、Amazon のデータセンターの Linux/UNIX および Windows サーバーのインスタンスを起動および管理するためのウェブサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/ec2.
Amazon EC2 Auto Scaling	Amazon EC2 Auto Scaling は、ユーザー定義のポリシー、スケジュール、およびヘルスチェックに基づいてインスタンスを自動的に起動または終了するウェブサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/ec2/autoscaling.
EC2 インスタンス	Amazon EC2 サービスの インスタンス のコンピューティング。他の AWS のサービス では、EC2 インスタンスという用語を使用して、これらのインスタンスをサポートしている他のタイプのインスタンスと区別します。
Amazon ECR	Amazon Elastic Container Registry (Amazon ECR) は、フルマネージドされた Docker コンテナレジストリで、Docker コンテナイメージの保存、管理、デプロイを行うことができます。Amazon ECR は Amazon ECS および IAM と統合します。 See Also https://aws.amazon.com/ecr.
Amazon ECS	Amazon Elastic Container Service (Amazon ECS) は、EC2 インスタンスの クラスター で Docker コンテナを実行、停止、管理するために使用できる、拡張性が高く、高速な コンテナ 管理サービスです。

	See Also https://aws.amazon.com/ecs.
エッジロケーション	エッジロケーションは、 がサービス固有のオペレーションを実行する AWS のサービス ために使用されるデータセンターです。例えば、CloudFront はエッジロケーションを使用してコンテンツのコピーをキャッシュします。そのため、コンテンツはユーザーの近くにあり、ユーザーの場所に関係なく迅速に配信できます。Route 53 は、エッジロケーションを使用して、パブリック DNS クエリに対するレスポンスを高速化します。
Amazon EFS	Amazon Elastic File System は、EC2 インスタンス用のファイルストレージサービスです。Amazon EFS は、ファイルシステムを作成および設定するために使用できるインターフェイスを提供します。Amazon EFS ストレージ容量はファイルの追加や削除に伴い、自動的に収縮します。 See Also https://aws.amazon.com/efs/.
Amazon EKS	Amazon Elastic Kubernetes Service は、独自の Kubernetes コントロールプレーンを立ち上げたり維持 AWS したりすることなく、 で Kubernetes を実行するために使用できるマネージドサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/eks/.
Elastic	OpenSearch、Logstash、Kibana、Beats をはじめとするオープンソースソリューションを提供する企業。これらのソリューションは、ソースからデータを取得し、それをリアルタイムで検索、分析、可視化することを目的として作られています。 Amazon OpenSearch Service (OpenSearch Service) は、 で OpenSearch をデプロイ、運用、スケーリングするための AWS マネージドサービスです AWS クラウド。 See Also OpenSearch Service, Elasticsearch.
Elastic Beanstalk	AWS Elastic Beanstalk は、これらのアプリケーションを実行するインフラストラクチャを気に AWS クラウド することなく、 にアプリケーションをデプロイおよび管理するためのウェブサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/elasticbeanstalk.
Elastic Block Store	See Amazon EBS.
Elastic 推論	Amazon Elastic Inference は、お客様が低コストの GPU を活用したアクセラレーションを Amazon EC2 および SageMaker AI インスタンス、ま

	たは Amazon ECS タスクにアタッチして、深層学習推論を実行するコストを最大 75% 削減するために使用できるリソースです。 See Also https://aws.amazon.com/machine-learning/elastic-inference.
Elastic IP アドレス	Amazon EC2 または Amazon VPC で割り当てた後に インスタンス にアタッチした固定 (静的) IP アドレス。Elastic IP アドレスは、特定のインスタンスにではなく、アカウントに関連付けられます。これらは、ニーズの変化に応じて簡単に割り当てる、アタッチする、デタッチする、および開放することができるため、Elastic (融通の利く) と呼ばれています。従来の静的 IP アドレスとは異なり、Elastic IP アドレスでは、インスタンスやアベイラビリティーゾーン で障害が発生した場合に、パブリック IP アドレスを別のインスタンスに速やかに再マッピングすることによって障害を隠すことができます。
ELB	Elastic Load Balancing は、着信トラフィックを 2 つ以上の EC2 インスタンスに分散することでアプリケーションの可用性を高めるウェブサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/elasticloadbalancing.
Elastic Network Interface	インスタンスにアタッチすることができる追加のネットワークインターフェイス。Elastic Network Interface には、プライマリプライベート IP アドレス、1 つ以上のセカンダリプライベート IP アドレス、Elastic IP アドレス (任意指定)、MAC アドレス、指定されたセキュリティグループのメンバーシップ、説明、およびソース/デスティネーションチェックフラグが含まれています。Elastic Network Interface を作成して、インスタンスへのアタッチ、インスタンスからのデタッチ、別のインスタンスへのアタッチを行うことができます。
Elastic Transcoder	Amazon Elastic Transcoder は、クラウドベースのメディアトランスコーディングサービスです。Elastic Transcoder は、メディアファイルを、元の形式から、スマートフォン、タブレット、PC などのデバイスで再生可能なバージョンに変換 (つまりトランスコーディング) する、拡張性に優れたツールです。 See Also https://aws.amazon.com/elastictranscoder/.
ElastiCache	Amazon ElastiCache は、クラウドでの、メモリ内キャッシュのデプロイ、運用、スケーリングを単純化するウェブサービスです。このサービスは、低速のディスクベースのデータベースに完全に依存せずに、高速の管

	理されたメモリ内のキャッシュから取得した情報を提供することで、ウェブアプリケーションのパフォーマンスを向上させます。 See Also https://aws.amazon.com/elasticache/.
Elasticsearch	全文検索機能、構造化検索、および分析に使用される、オープンソース、リアルタイム、分散型の検索および分析エンジンです。OpenSearch は Elastic によって開発されました。 Amazon OpenSearch Service (OpenSearch Service) は、 で OpenSearch をデプロイ、運用、スケーリングするための AWS マネージドサービスです AWS クラウド。 See Also OpenSearch Service, Elastic.
AWS Elemental MediaConnect	AWS Elemental MediaConnect は、ビデオを確実かつ安全に に取り込み、 AWS ネットワーク AWS クラウド とインターネット内の複数の宛先に転送するフルマネージドライブビデオ配信サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/mediaconnect.
AWS Elemental MediaConvert	AWS Elemental MediaConvert は、コンテンツを従来のブロードキャストおよびインターネットストリーミングの形式に変換するファイルベースのメディア変換サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/mediaconvert.
AWS Elemental MediaLive	AWS Elemental MediaLive は、ブロードキャストおよびインターネットに接続されたデバイスに配信するための高品質のストリームを作成するクラウドベースのライブビデオエンコーディングサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/medialive.
AWS Elemental MediaPackage	AWS Elemental MediaPackage は、ビデオを安全かつ確実に配信する、高度にスケーラブルなビデオの発信およびパッケージングサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/mediapackage.
AWS Elemental MediaStore	AWS Elemental MediaStore は、ライブおよびオンデマンドのビデオコンテンツを大規模に配信するために必要なパフォーマンス、一貫性、低レイテンシーを提供するメディア向けに最適化されたストレージサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/mediastore.

AWS Elemental MediaTailor	AWS Elemental MediaTailor は、over-the-top (OTT) ビデオおよびオーディオアプリケーション向けのチャネルアセンブリおよびパーソナライズされた広告挿入サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/mediatailor.
EMP	Windows Server AWS End-of-Support移行プログラムは、Windows Server 2003、Windows Server 2008、および Windows Server 2008 R2 で実行されているアプリケーションを、Amazon Web Services () で実行されている最新のサポートされているバージョンの Windows Server に移行するためのテクノロジーとガイダンスを提供しますAWS。
Amazon EMR	Amazon Elastic Map Reduce は、大量のデータを効率的に処理するために使用できるウェブサービスです。Amazon EMR は、ウェブインデックス、データマイニング、ログファイル分析、機械学習、科学的シミュレーション、およびデータウェアハウジングなどのタスクを行うために、複数の AWS 製品を組み合わせた Hadoop 処理を使用します。 See Also https://aws.amazon.com/elasticmapreduce.
暗号化	数学的アルゴリズムを使用して、不正ユーザーがデータを理解できないようにすること。また、暗号化により、許可されたユーザーは、変更したデータを元の状態に戻す方法 (キーやパスワードなど) も提供します。
暗号化コンテキスト	AWS KMS で暗号化された情報に関連付けられた追加の情報を含む、1 組キーと値のペア。
AWS Encryption SDK	AWS Encryption SDK は、業界標準とベストプラクティスを使用してデータを暗号化および復号化するために使用できるクライアント側の暗号化ライブラリです。 See Also https://aws.amazon.com/blogs/security/tag/aws-encryption-sdk/.
エンドポイント	ホストおよびポートをウェブサービスのエントリポイントとして識別する URL。ウェブサービスの各リクエストには、1 つずつエンドポイントが含まれています。ほとんどの AWS 製品は、より高速な接続を可能にするためにリージョンのエンドポイントを提供します。 ElastiCache: キャッシュ ノード の DNS 名。 Amazon RDS: DB インスタンス の DNS 名。

	CloudFormation: HTTP リクエストを受け取るサーバーの IP アドレスの DNS 名。
エンドポイントポート	ElastiCache: が使用するポート番号。キャッシュ ノード Amazon RDS: DB インスタンス が使用するポート番号。
エンベロープ暗号化	アルゴリズムを使用してデータを保護するために、マスターキーとデータキーを使用します。マスターキーを使用してデータキーを暗号化し、復号します。データキーはデータそのものを暗号化し、復号します。
環境	Elastic Beanstalk: 同時接続の の特定の実行中のインスタンス。アプリケーションには CNAME があり、アプリケーションバージョンとカスタマイズ可能な設定 (デフォルトのコンテナタイプから継承) が含まれています。 CodeDeploy: Blue/Green デプロイのデプロイグループのインスタンス。Blue/Green デプロイの開始時には、元の環境のインスタンスからデプロイグループが構成されます。デプロイの最後では、デプロイグループは代替環境のインスタンスから構成されます。
環境設定	環境とその環境に関連付けられているリソースの動作を定義するパラメータと設定の集合。
エフェメラルストア	See インスタンスストア.
epoch	時間測定開始日 ほとんどの Unix 環境のエポックは 1970 年 1 月 1 日です。
ETL	See 抽出、変換、ロード (ETL).
評価	Amazon Machine Learning: 機械学習 (ML) モデルの予測パフォーマンスを測定するプロセス。 また、詳細と ML モデル評価の結果を保管する機械学習オブジェクト。
評価のデータソース	機械学習モデルの予測の正確性を評価するために、Amazon Machine Learning が使用するデータ。
event	Amazon Personalize: クリック、購入、動画視聴など、ユーザーが記録し、Amazon Personalize がやり取りデータセットにアップロードする

ユーザーアクティビティ。イベントをリアルタイムで個別に記録するか、イベントをまとめて記録してアップロードします。
See Also データセット, データセットとのやり取り.

イベントトラッカー

Amazon Personalize: リアルタイムで記録するイベントデータの送信先データセットグループを指定します。イベントをリアルタイムで記録する場合、Amazon Personalize がデータを追加する場所を認識できるように、イベントトラッカーの ID を指定します。
See Also データセットグループ, event.

EventBridge

Amazon EventBridge は、アプリケーションをさまざまなソースのデータに接続し、そのデータを AWS Lambdaなどのターゲットにルーティングできるようにするサーバーレスイベントバスサービスです。お客様は、データの送信先を判断するためのルーティングルールを設定して、すべてのデータソースにリアルタイムで反応するアプリケーションアーキテクチャを構築できます。
See Also https://aws.amazon.com/eventbridge/.

最終的な一貫性

高可用性を実現するために が AWS のサービス 使用する方法。これには、Amazon データセンター内の複数のサーバー間でデータを複製することが含まれます。データが書き込まれたとき、または更新されたときに Success が返されると、データのすべてのコピーが更新されます。しかし、データがすべてのストレージの場所に伝達されるには時間がかかります。最終的にはデータの一貫性が保たれますが、すぐに読み取りをした場合は変更が表示されない可能性があります。整合性は通常、数秒以内に達成します。
See Also データの整合性, 結果的に整合性のある読み込み, 強力な整合性のある読み込み.

結果的に整合性のある読み込み

読み込みプロセスは 1 つのリージョンのみからのデータを返し、最新の書き込み情報を表示しない場合があります。ただし、少し時間がたってから読み込みリクエストを繰り返すと、最終的にレスポンスで最新のデータが返されます。
See Also データの整合性, 最終的な一貫性, 強力な整合性のある読み込み.

削除

有効期限が切れる前に、オブジェクトの CloudFront により エッジロケーション から削除されます。エッジロケーションに頻繁に要求されないオブジェクトがあれば、CloudFront は、頻繁に要求されるオブジェクトの

	ためにスペースを確保するために、そのオブジェクトを削除する (そのオブジェクトの有効期限が切れる前に削除する) 場合があります。
エクスビバイト (EiB)	「エクサバイナリバイト」の略。1 エクスビバイト (EiB) は 2^60、つまり 1,152,921,504,606,846,976 バイトです。1 エクサバイト (EB) は 10^18、つまり 1,000,000,000,000,000,000 バイトです。1,024 EiB は ゼビバイト (ZiB) です。
有効期限切れ	CloudFront キャッシュで、CloudFront がユーザーリクエストへのレスポンスを停止するとき。ディストリビューション にオブジェクトを保存する期間を指定するためにヘッダーや CloudFront エッジロケーション 設定を使用しない場合、オブジェクトは 24 時間後に失効します。次回ユーザーが有効期限が切れたオブジェクトをリクエストするとき、CloudFront はオリジンにリクエストを転送します。
明示的なインプレッション	Amazon Personalize: 今後の推奨事項に影響を与えるために、Amazon Personalize がやり取りデータセットに手動で追加する製品のリスト。Amazon Personalize がインプレッションデータを自動的に取得する暗黙的なインプレッションとは異なり、明示的なインプレッションに含める対象を選択します。 See Also レコメンデーション, データセットとのやり取り, インプレッションデータ, 暗黙的なインプレッション.
明示的な起動許可	特定の AWS アカウント に付与される Amazon マシンイメージ (AMI) 起動のための許可。
急激なバックオフ	システム負荷を軽減し、反復されるリクエストが正常に処理される可能性を高めるために再試行間の待機時間を一定単位で長くする戦略。例えば、クライアントアプリケーションが、1 回目の再試行の前に最大 400 ミリ秒、2 回目の前に最大 1,600 ミリ秒、3 回目の前に最大 6,400 ミリ秒 (6.4 秒) 待つなどです。
expression	CloudSearch: 検索ヒットのソート方法を制御するために使用できる数値式。Amazon CloudSearch の式は、数値フィールド、他の順位付け式、ドキュメントのデフォルト関連性スコア、スタンダードの数値演算子および関数を使用して作成できます。`sort` オプションを使用して検索リクエストで式を指定すると、その式は検索ヒットごとに評価され、検索ヒットはその式の値に従って一覧表示されます。

抽出、変換、ロード (ETL)	複数のソースからデータを統合するために使用されるプロセスです。データは、分析とクエリのため、ソースから収集され (抽出)、適切な形式に変換されて (変換)、ターゲットデータストアに書き込まれます (ロード)。 ETL ツールはこれら 3 つの機能を組み合わせてデータを統合し、1 つの環境から別の環境に移動します。AWS Glue は、データを検出して整理、変換、検索、および分析に利用できるようにする完全マネージド型 ETL サービスです。

F

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

ファセット	CloudSearch: 検索結果を調整およびフィルタするために使用するカテゴリを表すインデックスフィールド。
ファセットを有効化	CloudSearch: ファセット情報がフィールドの計算に含められるようにするインデックスフィールドオプション。
AWS Fargate	AWS Fargate は、アプリケーションの構築に使用できるサーバーレス pay-as-you-goエンジンです AWS。Amazon Elastic Container Service (Amazon ECS) または Amazon Elastic Kubernetes Service (Amazon EKS) を使用して、 を使用するコンテナアプリケーションを維持できます AWS Fargate。 See Also https://aws.amazon.com/fargate/.
Fault Injection Simulator (AWS FIS)	AWS Fault Injection Service は、 AWS ワークロードでフォールトインジェクション実験を実行するために使用できるマネージドサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/fis.
FBL	See フィードバックループ (FBL).
機能変換	Amazon Machine Learning: 機械学習モデルの学習および生成の能力を最適化するために、RAW 入力変数からより予測精度が高い入力表示または「機能」を構築する機械学習プロセス。データ変換や機能エンジニアリングとも呼ばれています。
フェデレーテッド ID 管理 (FIM)	個人が、同じグループまたは個人の認証情報を使用してすべてのネットワークのデータにアクセスして、複数の異なるネットワークまたは

	サービスにサインインできるようにします。ID フェデレーションがの場合 AWS、外部 ID (フェデレーティッドユーザー) には、IAM ユーザーを作成するAWS アカウントことなく、 のリソースへの安全なアクセスが付与されます。これらの外部 ID は、企業 ID ストア (LDAP や Windows Active Directory など) またはサードパーティー (Login with Amazon、Facebook、Google など) から取得できます。 AWS フェデレーションは SAML 2.0 もサポートしています。
フェデレーティッドユーザー	See フェデレーテッド ID 管理 (FIM).
フェデレーション	See フェデレーテッド ID 管理 (FIM).
フィードバックループ (FBL)	メールボックスプロバイダー (例えば、インターネットサービスプロバイダー (ISP)) が 受取人 の 苦情 を 支払人 に送り返すメカニズム。
フィールドの重み	検索インデックスのテキストフィールドの相対的重要性。フィールドの重みによって、特定のテキストフィールドの一致がドキュメントの関連度スコアにどれほど影響するかが制御されます。
フィルター	Amazon EC2 リソースを一覧表示または説明するときに結果を絞り込むために指定する条件。
フィルタクエリ	結果の得点方法とソート方法に影響を与えることなく検索結果をフィルタリングする方法。CloudSearch fq パラメータで指定されます。
FIM	See フェデレーテッド ID 管理 (FIM).
FinSpace	Amazon FinSpace は、金融サービス業界 (FSI) 向けに構築されたデータ管理および分析サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/finspace.
Firehose	See Firehose.
Firewall Manager	AWS Firewall Manager は、複数のアカウント AWS WAF とリソースの管理およびメンテナンスタスクを簡素化 AWS WAF するために で使用するサービスです。では AWS Firewall Manager、ファイアウォールルールを 1 回だけセットアップします。このサービスは、新しいリソースを追加した場合でも、アカウントやリソースにルールを自動的に適用します。 See Also https://aws.amazon.com/firewall-manager.

Forecast	Amazon Forecast は、統計アルゴリズムと機械学習アルゴリズムを使用して、非常に正確な時系列予測を実現するフルマネージドサービスです。See Also https://aws.amazon.com/forecast/.
形式バージョン	See テンプレート形式バージョン.
フォーラム	See フォーラム.
関数	See 組み込み関数.
あいまい検索	文字列の近似一致 (あいまい一致) を使用するシンプルな検索クエリ。誤字や脱字を訂正するために使用されます。

G

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

GameKit	AWS GameKit はオープンソースの SDK およびゲームエンジンプラグインであり、ゲーム開発者がゲームエンジン AWS から を使用してクラウドベースの機能を構築およびデプロイできるようにします。See Also https://aws.amazon.com/gamekit/.
Amazon GameLift サーバー	Amazon GameLift Servers は、セッションベースのマルチプレイヤーゲームをデプロイ、運用、スケーリングするためのマネージドサービスです。See Also https://aws.amazon.com/gamelift/.
GameSparks	Amazon GameSparks は、ゲーム開発者向けのマルチサービスバックエンド AWS のサービス を提供するフルマネージド型です。See Also https://aws.amazon.com/gamesparks/.
地理空間検索	緯度と経度で指定された位置を使用する検索クエリ。一致が特定され、結果がソートされます。
ギビバイト (GiB)	「ギガバイナリバイト」の略。1 ギビバイトは 2^30、つまり 1,073,741,824 バイトです。1 ギガバイト (GB) は 10^9、つまり 1,000,000,000 バイトです。1,024 GiB は テビバイト (TiB) です。
GitHub	バージョン管理に Git を使用するウェブベースリポジトリ。

Global Accelerator	AWS Global Accelerator は、 AWS グローバルネットワーク経由で最適なエンドポイントにトラフィックを誘導するアクセラレーターを作成するために使用するネットワークレイヤーサービスです。これにより、世界中のユーザーが使用するインターネットアプリケーションの可用性とパフォーマンスが向上します。 See Also https://aws.amazon.com/global-accelerator.
グローバル整合性	ワークロードに対するすべての読み取りと書き込みが、リクエストが発生したリージョンで処理され、アーキテクチャ内の他のすべてのリージョンに同期的にレプリケートされるアクティブ/アクティブ戦略。 See Also , .
グローバルセカンダリインデックス	テーブルと異なるパーティションキーとソートキーを持つインデックス。グローバルセカンダリインデックスは、インデックスに関するクエリが、すべてのパーティションにまたがり、表内のすべてのデータを対象とする可能性があるため、グローバルと見なされます。 See Also ローカルセカンダリインデックス.
AWS Glue	AWS Glue は、データをカタログ化して分析用にロードするために使用できるフルマネージド抽出、変換、ロード (ETL)サービスです。 AWS Glue を使用すると、データを検出し、ソースをターゲットに変換するスクリプトを開発し、サーバーレス環境で ETL ジョブをスケジュールして実行できます。 See Also https://aws.amazon.com/glue.
AWS GovCloud (US)	AWS GovCloud (US) は、機密性の高いワークロードをクラウドでホスト AWS リージョン する分離された であり、この作業が米国政府の規制およびコンプライアンス要件を満たしていることを確認します。AWS GovCloud (US) リージョンは、武器規制国際交渉規則 (International Traffic in Arms Regulations/ITAR)、Federal Risk and Authorization Management Program (FedRAMP) 要件、国防省 (DOD) クラウドのセキュリティ要件ガイド (SRG) のレベル 2 と 4、Criminal Justice Information Services (CJIS) セキュリティポリシー要件に従います。 See Also https://aws.amazon.com/govcloud-us/.
許可	AWS KMS: AWS プリンシパルに KMS キーを使用するための長期のアクセス許可を付与するためのメカニズム。
許可トークン	許可 のアクセス権限を許可して、直ちに実行する識別子のタイプ。

ground truth	機械学習 (ML) モデルトレーニングプロセスで使用される、ターゲットの属性の正しい値を含む監視。ML モデルをトレーニングして家の販売価格を予測します。入力監視には通常、その地域での以前の家の販売が含まれます。これらの家の販売価格は Ground Truth を構成します。
グループ	IAM ユーザーの集合。IAM グループを使用して、複数ユーザーの権限の指定および管理を簡素化できます。
GuardDuty	Amazon GuardDuty は、継続的なセキュリティモニタリングサービスです。Amazon GuardDuty は、 AWS 環境で発生した予期しないアクティビティや、不正または悪意がある可能性のあるアクティビティの識別に役立ちます。 See Also https://aws.amazon.com/guardduty/.

H

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

Hadoop	クラスターとシンプルなプログラミングモデルを使用して、ビッグデータの分散処理を可能にするソフトウェア。詳細については、http://hadoop.apache.org をご覧ください。
ハードバウンス	"メールボックスは存在しません。" などの永続的な E メール配信障害。
ハードウェア VPN	ハードウェアベースのインターネット経由 IPsec VPN 接続。
AWS Health	AWS Health は、 AWS 顧客のアカウントと AWS のサービス リソースの可用性を継続的に可視化するサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/premiumsupport/technology/aws-health-dashboard.
ヘルスチェック	Amazon EC2 Auto Scaling グループ内の各インスタンスのヘルスステータスをチェックするためのシステムコール。
HealthLake	AWS HealthLake は、お客様が医療データから人工知能 (AI) と機械学習 (ML) のインサイトを保存、クエリ、生成し、医療データの相互運用性を可能にする HIPAA 対象サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/healthlake.

ハイライトを有効化	CloudSearch: フィールド内の一致がハイライトされるようにするインデックスフィールドオプション。
highlights	CloudSearch: 一致するドキュメントのテキスト内のどこに検索語があるかを示す検索結果とともに返される抜粋。
高品質 E メール	受取人が有益であると考え、受け取りを希望する E メール。有益であるかどうかは受取人によって異なり、その形式にはオファー、注文確認、領収書、ニュースレターなどがあります。
ヒット	検索リクエストで指定された条件に一致するドキュメント。検索結果とも呼ばれます。
HMAC	Hash-based Message Authentication Code は、メッセージ認証コード (MAC) を計算するための特定の仕組みです。暗号化ハッシュ関数とシークレットキーを組み合わせて使用します。これを使用して、メッセージのデータ整合性と信頼性の両方を同時に検証できます。 は、SHA-256 などの標準の暗号化ハッシュアルゴリズムを使用して HMAC AWS を計算します。
ホストゾーン	リソースレコード がホストする Route 53 設定の集合。従来の DNS ゾーンファイルと同様に、ホストゾーンは単一のドメイン名でまとめて管理されるレコードの集合を表します。
ホットスタンバイ	プライマリリージョンとスタンバイリージョンの両方でワークロードが完全にスケールアップされるが、プライマリリージョンからのトラフィックのみを処理するアクティブ/パッシブディザスタリカバリ戦略。 See Also , , .
HRNN	Amazon Personalize: 階層型反復ニューラルネットワークの機械学習アルゴリズムで、ユーザーの行動の変化をモデル化して、ユーザーが個人的な推奨アプリケーションで操作する可能性のある製品を予測します。
HTTP クエリ	See Query.
HVM 仮想化	ハードウェア仮想マシンの仮想化。ゲスト VM は、性能の向上のために準仮想化 (PV) ネットワークおよびストレージドライバーを使用している点を除き、ネイティブハードウェアプラットフォームで動作しているかのように動作します。 See Also PV 仮想化.

I

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

IAM	AWS Identity and Access Management は、Amazon Web Services (AWS)ユーザーがユーザーとユーザーアクセス許可を管理するために使用できるウェブサービスです AWS。 See Also https://aws.amazon.com/iam.
IAM Access Analyzer	Access Management Access Analyzer は、外部エンティティと共有されている組織とアカウントのリソースを識別するのに使用できる IAM の機能です。リソースの例には、Amazon S3 バケットや IAM ロールなどがあります。 See Also https://aws.amazon.com/about-aws/whats-new/2019/12/introducing-aws-identity-and-access-management-access-analyzer/.
IAM グループ	See グループ.
IAM アイデンティティセンター	AWS IAM Identity Center は、ユーザーの管理と AWS アカウント およびクラウドアプリケーションへのアクセスをまとめたクラウドベースのサービスです。シングルサインオンアクセスとユーザーアクセス許可は、すべての AWS アカウント で制御できます AWS Organizations。 See Also https://aws.amazon.com/single-sign-on/.
IAM ポリシーシミュレータ	See ポリシーシミュレータ.
IAM ロール	See ロール.
IAM ユーザー	See ユーザー.
Identity and Access Management	See IAM.
アイデンティティプロバイダー (IdP)	外部 ID プロバイダーに関するメタデータを保持する IAM エンティティ。
IdP	See アイデンティティプロバイダー (IdP) .
画像	See Amazon マシンイメージ (AMI).

Image Builder	EC2 Image Builder は、EC2 インスタンスを起動する、または Docker コンテナで実行されるカスタマイズされたサーバイメージの構築、保守、配布を容易にするサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/image-builder.
暗黙的なインプレッション	Amazon Personalize: アプリケーションがユーザーに表示する推奨事項です。各インプレッションを手動で記録する明示的なインプレッションとは異なり、Amazon Personalize は推奨データから暗黙的なインプレッションを自動的に取得します。 See Also レコメンデーション, インプレッションデータ, 明示的なインプレッション.
インポートログ	Import/Export がどのようにデータを処理したかに関する詳細を含んでいるレポート。
Import/Export	AWS Import/Export は、 AWS とポータブルストレージデバイス間で大量のデータを転送するためのサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/importexport.
インポート/エクスポートステーション	Amazon S3 との間でデータをアップロードまたはダウンロードするマシン。
インプレッションデータ	Amazon Personalize: ユーザーが特定の製品とやり取りしたときに (クリック、表示、購入など) ユーザーに提示した製品のリスト。Amazon Personalize では、インプレッションデータを使用して、ユーザーが同じ製品を選択または無視した頻度に基づいて、ユーザーの新製品の関連性を計算します。 See Also 明示的なインプレッション, 暗黙的なインプレッション.
index	See 検索インデックス.
インデックスフィールド	CloudSearch ドメインのインデックスに含まれている名前と値のペア。インデックスフィールドには、テキストデータ、数値データ、日付、または場所を含めることができます。
インデックスオプション	CloudSearch ドメインのインデックスフィールド、ドキュメントデータとインデックスフィールドのマッピング方法、およびインデックスフィールドの使用方法を定義する設定。
インラインポリシー	単一の IAM ポリシー、ユーザー、グループ に埋め込まれた IAM ロール。

インプレースデプロイ	CodeDeploy: デプロイグループの各インスタンス上のアプリケーションが停止され、アプリケーションの最新バージョンがインストールされて、新バージョンのアプリケーションが開始され検証されるデプロイ方法。ロードバランサーを使用するように選択すると、デプロイ中はインスタンスが登録解除され、デプロイ完了後にサービスに復元されます。
入力データ	Amazon Machine Learning: 機械学習モデルをトレーニングおよび評価して予測を生成するために、Amazon Machine Learning に提供する監視。
Amazon Inspector	Amazon Inspector は、 AWSにデプロイされたアプリケーションのセキュリティとコンプライアンスを向上させるための、自動化されたセキュリティ評価サービスです。Amazon Inspector では、自動的にアプリケーションを評価し、脆弱性やベストプラクティスからの逸脱がないかどうかを確認できます。Amazon Inspector では、評価の実行後、修復に必要なステップを優先順位に従ってリスト化したものを含む詳細なレポートが作成されます。 See Also https://aws.amazon.com/inspector.
インスタンス	で仮想サーバーとしてAmazon マシンイメージ (AMI)実行されている のコピー AWS クラウド。
インスタンスファミリー	ストレージまたは CPU 処理能力のどちらかを使用する一般的なインスタンスタイプグループ。
インスタンスグループ	Hadoop クラスターには、1 個のマスターノードを含む 1 個のマスターインスタンスグループ、1 個以上のコアノードを含む 1 個のコアインスタンスグループ、および数に制限なくタスクノードを含むことのできる任意指定のタスクノードインスタンスグループが含まれています。
インスタンスプロファイル	起動時に IAM ロール 情報を EC2 インスタンス に渡すコンテナ。
インスタンスストア	EC2 インスタンス のホストコンピュータに物理的にアタッチされており、そのため存続期間がそのインスタンスと同じであるディスクストレージ。インスタンスが削除されると、インスタンスストアのデータは失われます。
instance store-backed AMI	ルートデバイスとして インスタンスストア ボリューム を使用するインスタンスがある Amazon マシンイメージ (AMI) のタイプ。これに比べ

	て、Amazon EBS-backed AMI から起動されるインスタンスは、Amazon EBS ボリュームをルートデバイスとして使用します。
インスタンスタイプ	インスタンス のメモリ、CPU、ストレージ容量、および使用料を定義する指定。インスタンスタイプの中には、標準的なアプリケーション向けのものもあれば、CPU やメモリを大量に消費するアプリケーション向けのものもあります。
データセットとのやり取り	Amazon Personalize: ユーザーと製品間のやり取り (イベントとも言う) から収集された履歴データとリアルタイムデータのコンテナ。やり取りデータには、インプレッションデータとコンテキストメタデータを含めることができます。 See Also データセット, event, インプレッションデータ, コンテキストメタデータ.
インターネットゲートウェイ	ネットワークをインターネットに接続します。Amazon VPC 外部の IP アドレスのトラフィックをインターネットゲートウェイにルーティングできます。
インターネットサービスプロバイダー (ISP)	加入者にインターネットへのアクセスを提供する会社。ISP の多くはメールボックスプロバイダーでもあります。メールボックスプロバイダーは、メールボックスサービスしか提供していない場合でも、ISP と呼ばれることがあります。
組み込み関数	ランタイムまで使用できないプロパティに値を割り当てる CloudFormation テンプレートでの特別な操作。これらの関数は、Fn::Attribute という形式に従います (`Fn::GetAtt` など)。組み込み関数の引数には、他の組み込み関数のパラメータ、擬似パラメータ、または出力を指定できます。
AWS IoT 1-Click	AWS IoT 1-Click は、シンプルなデバイスが AWS Lambda 関数を起動するために使用できるサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/iot-1-click.
AWS IoT Analytics	AWS IoT Analytics は、大量の IoT データに対して高度な分析を実行するために使用されるフルマネージドサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/iot-analytics.

AWS IoT Core	AWS IoT Core は、接続されたデバイスがクラウドアプリケーションやその他のデバイスと簡単かつ安全にやり取りできるようにするマネージドクラウドプラットフォームです。 See Also https://aws.amazon.com/iot.
AWS IoT Device Defender	AWS IoT Device Defender は、デバイスの設定を監査したり、接続されたデバイスをモニタリングして異常な動作を検出したり、セキュリティリスクを軽減したりするために使用できる AWS IoT セキュリティサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/iot-device-defender.
AWS IoT Device Management	AWS IoT Device Management は、IoT デバイスを大規模に安全にオンボード、整理、モニタリング、リモート管理するために使用するサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/iot-device-management.
AWS IoT Events	AWS IoT Events は、IoT センサーやアプリケーションからのイベントを検出して対応するために使用できるフルマネージド AWS 型の IoT サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/iot-events.
AWS IoT FleetWise	AWS IoT FleetWise は、車両データの収集、変換、クラウドへの大規模な転送に使用できるサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/iot-fleetwise.
AWS IoT Greengrass	AWS IoT Greengrass は、接続されたデバイスのローカルコンピューティング、メッセージング、データキャッシュ、同期、ML 推論機能を安全な方法で実行するために使用できるソフトウェアです。 See Also https://aws.amazon.com/greengrass.
AWS IoT RoboRunner	AWS IoT RoboRunner は、ロボットを作業管理システムと統合し、ロボットフリート管理アプリケーションを構築するためのインフラストラクチャを提供するソリューションです。 See Also https://aws.amazon.com/roborunner.
AWS IoT SiteWise	AWS IoT SiteWise は、産業機器から大規模にデータを収集、整理、分析するために使用できるマネージドサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/iot-sitewise.

AWS IoT Things Graph	AWS IoT Things Graph は、さまざまなデバイスやウェブサービスを視覚的に接続して IoT アプリケーションを構築するために使用できるサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/iot-things-graph.
IP アドレス	インターネットプロトコル (IP) を使用して相互に通信するために使用する、ネットワークに接続されたデバイスの数値アドレス (例: 192.0.2.44)。EC2 インスタンスにはそれぞれ、起動時にプライベート IP アドレス (RFC 1918 準拠) とパブリック IP アドレスの 2 つの IP アドレスが割り当てられ、これらはネットワークアドレス変換 (NAT) によって直接相互に関連付けられます。VPC 内部で起動されるインスタンスには、プライベート IP アドレスのみが割り当てられます。デフォルトの VPC で起動されるインスタンスには、プライベート IP アドレスとパブリック IP アドレスの両方が割り当てられます。
IP 一致の状態	AWS WAF: ウェブリクエストの送信元となる IP アドレスまたは IP アドレス範囲を指定する属性。指定された IP アドレスに基づいて、Amazon CloudFront ディストリビューションなどのリソースへの AWS ウェブリクエストを許可またはブロック AWS WAF するように を設定できます。
AWS IQ	AWS IQ は、顧客がオンデマンドプロジェクト作業の AWS 認定されたサードパーティーの専門家を見つけ、関与させ、支払うために AWS 使用できるクラウドサービスです。 See Also ???TITLE???.
ISP	See インターネットサービスプロバイダー (ISP).
発行者	ポリシー に対するアクセス許可についての リソース を作成するユーザー。発行者 (定義上) は常にリソース所有者です。Amazon SQS AWS ユーザーが所有していないリソースのポリシーを作成することを許可しません。John がリソース所有者である場合、 は、そのリソースのアクセス許可を付与するために記述されたポリシーを送信するときに、John の ID AWS を認証します。
item	他のすべての項目間で一意に識別可能な属性のグループ。DynamoDB の項目は、多くの点で他のリレーショナルデータベースシステムの行、レコード、またはタプルに似ています。
製品調査	Amazon Personalize: Amazon Personalize がさまざまな製品の推奨をテストするために使用するプロセス。やり取りデータがないか、もしくは少

	ない新製品の推奨や、ユーザーの反応を学習するために使用します。ユーザーのパーソナライゼーション recipe で作成されたソリューションバージョンについて、キャンペーンレベルで製品探索を構成します。 See Also レコメンデーション, キャンペーン, ソリューションバージョン, user-personalization の recipe.
製品データセット	Amazon Personalize: 料金、ジャンル、在庫状況など、製品に関するメタデータのコンテナ。 See Also データセット.
製品間の類似性 (SIMS) の recipe	Amazon Personalize: RELATED_ITEMS の recipe。インタラクションデータセットのデータを使用して、指定された製品に類似する製品の推奨を作成します。SIMS の recipe は、料金や年齢などの製品メタデータを照合するのではなく、ユーザーが製品とやり取りする方法に基づいて類似度を計算します。 See Also recipe, RELATED_ITEMS の recipe, データセットとのやり取り.

J

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

ジョブフロー	Amazon EMR: データに対して実行されるすべての機能を指定する 1 つ以上のステップ。
ジョブ ID	出荷内のImport/Exportストレージデバイスを一意に識別する 5 文字の英数字の文字列。 は、E CREATE JOBメールコマンドに応答してジョブ ID AWS を発行します。
ジョブプレフィックス	同じ名前を持つオブジェクトとの競合を防ぐために Import/Export ログファイル名の先頭に追加できる、オプションの文字列。 See Also キープレフィックス.
JSON	JavaScript Object Notation。軽量のデータ交換形式。JSON については、http://www.json.org/ をご覧ください。
迷惑メールフォルダ	各種フィルターによって無益であると判定された E メールメッセージが収集される場所。これらの E メールは 受取人 の受信箱には振り分けられませんが、受取人がアクセスすることは可能です。これはスパムフォルダとも呼ばれます。

K USD

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

Amazon Kendra

Amazon Kendra は機械学習 (ML) を利用した検索サービスで、開発者はこれを使用してアプリケーションに検索機能を追加できるため、エンドユーザーは会社全体に分散する膨大なコンテンツに保存されている情報を検出できます。
See Also https://aws.amazon.com/kendra/.

キー

AWS アカウント または AWS を識別する認証情報 ユーザー (など AWS シークレットアクセスキー) 。

Amazon S3、Amazon EMR: bucket 内のオブジェクトの一意な識別子。バケット内のすべてのオブジェクトは、厳密に 1 個のキーを持ちます。バケットとキーの組み合わせによって各オブジェクトが一意に識別されるため、Amazon S3 はバケット + キーとオブジェクト自体の基本的なデータマップであると考えることができます。Amazon S3内のすべてのオブジェクトは、ウェブサービスエンドポイント、バケット名、およびキーによって場所を一意に指定できます。例えば、`http://doc.s3.amazonaws.com/2006-03-01/AmazonS3.wsdl` では、`doc` がバケット名、`2006-03-01/AmazonS3.wsdl` がキーです。

Import/Export: Amazon S3 のオブジェクトの名前。これは一連の Unicode 文字で、その UTF-8 エンコードは 1024 バイト以下である必要があります。キー (例えば、logPrefix + import-log-JOBID) が 1,024 バイトを超えていると、Elastic Beanstalk が `InvalidManifestField` エラーを返します。

IAM: ポリシー の場合、アクセスを制限するための基準である特定の特性 (現在の時刻、リクエスタの IP アドレスなど)。

リソースのタグ付け: より具体的なタグ値のカテゴリのように動作する、一般的な タグ ラベル。例えば、タグキーEC2 インスタンスが Owner で、タグ値が Jan の があるとします。 には AWS リソース、最大 10 個のキーと値のペアでタグ付けできます。すべての AWS リソースにタグを付けることはできません。

キーペア	身元を電子的に証明するために使用する一連の認証情報。キーペアはパブリックキーとプライベートキーで構成されます。
キープレフィックス	オブジェクトキー名のサブセットで、最初の文字から始まる文字列。プレフィックスには、オブジェクトキー名の最大長 (1,024 バイト) を条件として、任意の長さを指定できます。
Amazon Keyspaces	Amazon Keyspaces (Apache Cassandra 用) は、スケーラブルで可用性の高い、Apache Cassandra 互換のマネージドデータベースサービスです。See Also https://aws.amazon.com/keyspaces/.
キビバイト (KiB)	「キロバイナリバイト」の略。1 キビバイトは 2^10、つまり 1,024 バイトです。1 キロバイト (KB) は 10^3、つまり 1,000 バイトです。1,024 KiB は メビバイト (MiB) です。
Kinesis	Amazon Kinesis は、 AWSでデータをストリーミングするためのプラットフォームです。Kinesis は、ストリーミングのデータの読み込みと分析を簡略化できるサービスを提供しています。 See Also https://aws.amazon.com/kinesis/.
Firehose	Amazon Data Firehose は、ストリーミングデータをロードするためのフルマネージドサービスです AWS。Firehose はストリーミングデータをキャプチャして Amazon S3と に自動的にロードできるためAmazon Redshift 、既存のビジネスインテリジェンスツールやダッシュボードでほぼリアルタイムの分析が可能になります。Firehose は、データのスループットに合わせて自動的にスケーリングするため、継続的な管理は必要ありません。また、読み込む前に、データをバッチ処理、圧縮、暗号化できます。 See Also https://aws.amazon.com/kinesis/firehose/.
Kinesis Data Streams	Amazon Kinesis Data Streams は、専門的な必要性に応じて、ストリーミングデータを処理、または分析するカスタムアプリケーションを構築するためのウェブサービスです。Amazon Kinesis Data Streams は、1 時間に数十万のソースからの数テラバイトのデータを継続的にキャプチャ、保存することができます。 See Also https://aws.amazon.com/kinesis/streams/.
AWS KMS	AWS Key Management Service は、データの暗号化に使用される暗号化キーの作成と制御を簡素化するマネージドサービスです。

See Also https://aws.amazon.com/kms.

KMS キー
のプライマリリソース AWS Key Management Service。一般に、KMS キーの作成、使用、削除は完全に KMS 内で行われます。KMS では、暗号化と署名で対称および非対称の KMS キーをサポートしています。KMS キーは、カスタマー管理、 AWS 管理、または AWS 所有のいずれかです。詳細については、「 AWS Key Management Service デベロッパーガイド AWS KMS keys 」の「」を参照してください。

L

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

ラベル付きデータ
機械学習で、ターゲットまたは「正」の回答がすでに分かっているデータ。

Lake Formation
AWS Lake Formation は、データレイクの設定、保護、管理を容易にするマネージドサービスです。Lake Formation では、データソースを検出し、そのデータをカタログ化、クレンジング、変換できます。
See Also https://aws.amazon.com/lake-formation.

Lambda
AWS Lambda は、サーバーのプロビジョニングや管理を行わずにコードを実行するために使用できるウェブサービスです。実質どのようなタイプのアプリケーションやバックエンドサービスでも、管理なしでコードを実行できます。コードは、他の AWS のサービス から自動的に開始する、またはウェブやモバイルアプリケーションから直接呼び出すように設定できます。
See Also https://aws.amazon.com/lambda/.

起動設定
Amazon EC2 Auto Scaling アクティビティで新規 EC2 インスタンスを作成するために使用される一連の記述的なパラメータ。

Auto Scaling グループが新規 EC2 インスタンスを起動するために使用するテンプレート。起動設定には、Amazon マシンイメージ (AMI) ID、インスタンスタイプ、キーペア、セキュリティグループ、ブロックデバイスマッピングなどの設定に関する情報が含まれています。

起動許可
ユーザーが AMI を起動できるようにする Amazon マシンイメージ (AMI) 属性。

Launch Wizard	AWS Launch Wizard は、Microsoft SQL Server Always On や HANA ベースの SAP システムなど、サードパーティーアプリケーションの AWS リソースのサイズ設定、設定、デプロイのガイド付き方法を提供するクラウドソリューションです。個々の AWS リソースを手動で識別してプロビジョニングする必要はありません。 See Also https://aws.amazon.com/launchwizard.
Amazon Lex	Amazon Lex は、高度な自然言語モデルを備えたフルマネージド型の人工知能 (AI) サービスで、アプリケーションで会話型インターフェイスを設計、構築、テスト、デプロイできます。 See Also https://aws.amazon.com/lex/.
ライフサイクル	EC2 インスタンス に含まれている Auto Scaling グループ のライフサイクル状態。EC2 インスタンスは、その存続期間にわたって、保留中、使用中、終了予定、終了済みなどのいくつかの状態に変化します。
ライフサイクルアクション	EC2 インスタンスの起動、終了など、Auto Scaling により停止されるアクション。
ライフサイクルフック	Auto Scaling を一時停止する機能が EC2 インスタンスを起動または終了した後に停止できるようになります。これにより、インスタンスが稼働していない間にカスタムアクションを実行できます。
Lightsail	Amazon Lightsail は、 で仮想プライベートサーバーを起動および管理するために使用するサービスです AWS。 Lightsailは、仮想プライベートサーバーのデプロイに必要なすべてを含むバンドルプランを低月額料金で提供します。 See Also https://aws.amazon.com/lightsail「https://」/.
ロードバランサー	アプリケーションで処理されるすべてのリクエストの宛先を提供する一連のポートと組み合わされた DNS 名。ロードバランサーは、アベイラビリティーゾーン内のすべての リージョン にわたる複数のアプリケーションインスタンスにトラフィックを分散できます。ロードバランサーは、Amazon EC2 インスタンスが起動された 内の複数のアベイラビリティーゾーン AWS リージョン にまたがることができます。ただし、複数のリージョンにスパンすることはできません。
ローカルセカンダリインデックス	テーブルと同じパーティションキーと、異なるソートキーを持つインデックス。ローカルセカンダリインデックスは、ローカルセカンダリインデッ

	クスのすべてのパーティションの範囲が、同じパーティションキー値を持つテーブルパーティションに限定されるという意味でローカルです。 See Also ローカルセカンダリインデックス.
Amazon Location	Amazon Location Service は、データセキュリティ、ユーザープライバシー、データ品質、コストを犠牲にすることなく、開発者が地図、特定の場所、ジオコーディング、ルーティング、トラッキング、ジオフェンシングなどの位置情報機能をアプリケーションに簡単に追加できるフルマネージドサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/location/.
論理名	CloudFormation、リソース、パラメータ、または出力を識別する マッピングを テンプレート内の大文字小文字の区別がある一意の文字列。 AWS CloudFormation テンプレートでは、各パラメータ、、リソースプロパティ、マッピング、出力を一意の論理名で宣言する必要があります。`Ref` 関数を使用してこれらの項目の参照解除を行うときには、論理名を使用します。
Lookout for Equipment	Amazon Lookout for Equipment は、工場出荷時の機器に搭載されたセンサーのデータを使用して異常動作を検出し、機械の故障が発生する前に対応できる機械学習サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/lookout-for-equipment/.
Lookout for Metrics	Amazon Lookout for Metrics は、売上収益や顧客獲得率の急激な落ち込みなど、ビジネスデータや運用データの異常を自動的に検出して診断する機械学習 (ML) サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/lookout-for-metrics.
Lookout for Vision	Amazon Lookout for Vision は、コンピュータビジョン (CV) を使って工業製品の欠陥を見つける機械学習サービスです。Amazon Lookout for Vision は、工業製品に欠けている部品、車両や構造物の損傷、生産ラインのばらつき、シリコンウェハーの微小な欠陥、または品質が重要なその他の類似の問題を特定できます。 See Also https://aws.amazon.com/lookout-for-vision/.
Lumberyard	See O3DE.

M

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

Macie	Amazon Macie は、機械学習を使用して AWS内の機密データを自動的に検出、分類、および保護するセキュリティサービスです。 See Also http://aws.amazon.com/macie/.
メール転送エージェント (MTA)	クライアント/サーバーアーキテクチャを使用して 1 台のコンピュータから別のコンピュータに E メールメッセージを転送するソフトウェア。
メールボックスプロバイダー	E メールメールボックスホスティングサービスを提供する組織。メールボックスプロバイダーは、メールボックスサービスしか提供していない場合でも、インターネットサービスプロバイダー (ISP) と呼ばれることがあります。
メールボックスシミュレーター	実際の受取人にメッセージを送信することなく Amazon SES ベースの E メール送信アプリケーションをテストするために使用できる一連の E メールアドレス。各 E メールアドレスは、特定のシナリオ (バウンスや苦情など) を表し、シナリオに固有の一般的なレスポンスを生成します。
メインルートテーブル	新しい ルートテーブル Amazon VPC がルーティングに使用するデフォルトの サブネット。別の適切なルートテーブルにサブネットを関連付けることができます。メインルートテーブルを別のルートテーブルに変更することもできます。
AWS Mainframe Modernization	AWS Mainframe Modernization サービスは、メインフレームアプリケーションの移行、モダナイゼーション、実行、運用のためのクラウドネイティブプラットフォームです。 See Also https://aws.amazon.com/mainframe-modernization.
Managed Blockchain	Amazon Managed Blockchain は、一般的なオープンソースのフレームワークを使用して、スケーラブルなブロックチェーンネットワークを作成および管理するための完全マネージド型のサービスです。 See Also http://aws.amazon.com/managed-blockchain/.
Amazon Managed Grafana	Amazon Managed Grafana は、フルマネージドで安全なデータビジュアライゼーションサービスで、複数のデータソースからの運用メトリクス、ログ、トレースを即座に照会、関連付け、視覚化できます。

	See Also https://aws.amazon.com/grafana/.
AWS マネージドキー	AWS KMS の KMS キーのタイプの 1 つ。
マネージドポリシー	IAM アカウント内の複数のユーザー、グループ、ロールにアタッチできる、スタンドアロン IAM ポリシー。管理ポリシーは、 AWS 管理ポリシー (によって作成および管理 AWS) または カスタマー管理ポリシー (で作成および管理) のいずれかです AWS アカウント。
AWS マネージドポリシー	によって作成および管理マネージドポリシーされる IAM AWS。
Amazon Managed Service for Prometheus	Amazon Managed Service for Prometheus は、コンテナの高可用性、安全性、管理モニタリングを提供するサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/prometheus/.
AWS Management Console	AWS Management Console は、コンピューティング、ストレージ、その他のクラウドリソースを管理するためのグラフィカルインターフェイスです。 See Also https://aws.amazon.com/console.
管理ポータル	AWS Management Portal for vCenter は、VMware vCenter を使用して AWS リソースを管理するためのウェブサービスです。ポータルは、既存の vCenter 環境に vCenter プラグインとしてインストールします。インストール後、VMware VM を Amazon EC2 に移行して、vCenter 内から AWS リソースを管理できるようになります。 See Also https://aws.amazon.com/ec2/vcenter-portal/.
マニフェスト	インポート操作またはエクスポート操作を行うためにジョブ作成リクエストを送信するとき、マニフェストと呼ばれるテキストファイルにジョブの説明を入力します。マニフェストファイルは YAML 形式のファイルで、ストレージデバイスと の間でデータを転送する方法を指定します AWS クラウド
マニフェストファイル	Amazon Machine Learning: バッチ予測を説明するために使用されるファイル。マニフェストファイルは、各入力データファイルを、関係するバッチ予測の結果に関連付けます。これは Amazon S3 出力場所に格納されます。

マッピングを	CloudFormation テンプレートに条件パラメータ値を追加する方法。テンプレートの任意指定の [Mappings] (マッピング) セクションでマッピングを指定し、`FN::FindInMap` 関数を使用して適切な値を取得します。
マーカー	See ページ分割トークン.
AWS Marketplace	AWS Marketplace は、認定パートナーが顧客にソフトウェアを AWS 販売するウェブポータルです。 AWS Marketplace は、顧客が で実行されるソフトウェアやサービスを見つけ、購入し、すぐに使用を開始できるようにするオンラインストアです AWS。 See Also https://aws.amazon.com/partners/aws-marketplace/.
マスターノード	Amazon マシンイメージ (AMI)で実行されている、そのコアノードとタスクノードが完了した作業を追跡するプロセス。
上限価格	複数のスポットインスタンスを起動するためにお客様にお支払いいただく上限価格。上限価格が現在の スポット価格 を超え、かつ制約が満たされていれば、Amazon EC2 によって自動的にインスタンスが起動されます。
最大送信レート	Amazon SES を使用して 1 秒間に送信できる E メールメッセージの最大数。
25 での平均逆ランク	Amazon Personalize: 最高ランクモデルの推奨事項の関連性を評価する評価指標。Amazon Personalize では、すべての推奨事項リクエストの上位 25 件のうち、最も関連性の高い推奨事項をランク付けする際に、モデルの平均精度を使用してこのメトリックを計算します。 See Also メトリクス, レコメンデーション.
メビバイト (MiB)	「メガバイナリバイト」の略。1 メビバイト (MiB) は 2^20、つまり 1,048,576 バイトです。1 メガバイト (MB) は 10^6、つまり 1,000,000 バイトです。1,024 MiB は ギビバイト (GiB) です。
メンバーリソース	See リソース.
MemoryDB	Amazon MemoryDB は Redis 互換、耐久性、インメモリデータベースサービスで、マイクロサービスアーキテクチャを備えた最新のアプリケーション専用に構築されています。 See Also https://aws.amazon.com/memorydb.

メッセージ ID	Amazon SES: 送信されるすべての E メールメッセージに割り当てられる一意の識別子。 Amazon SQS: メッセージをキューに送信すると返される識別子。
メタデータ	他のデータまたはオブジェクトに関する情報。Amazon S3 および Amazon EMR では、メタデータは、オブジェクトを表す名前と値ペアの形式を採用します。これには最終更新日などのデフォルトのメタデータや、標準 HTTP メタデータ (Content-Type など) が含まれます。ユーザーは、オブジェクトを保存するときにカスタムメタデータを指定することもできます。Amazon EC2 では、インスタンスが自身に関する情報 (インスタンスタイプ、IP アドレスなど) を特定するために取得できる EC2 インスタンス に関するデータがメタデータに含まれます。
メトリクス	1 個の 名前空間、1 個のメトリクス名、および 0 ~ 10 個のディメンションの一意の組み合わせによって定義される時系列データの工レメント。メトリクスとメトリクスから派生した統計は、CloudWatch の基盤です。
メトリクス名	名前空間と任意指定のディメンションで使用されるメトリクスのプライマリ識別子。
メトリクス	Amazon Personalize: モデルのトレーニング時に Amazon Personalize が生成する評価データ。メトリックを使用して、モデルのパフォーマンスを評価し、ソリューションの設定を変更した場合の影響を確認して、同じトレーニングデータを使用するが、異なる recipe で作成されたソリューション間で結果を比較します。 See Also solution, recipe.
MFA	See 多要素認証 (MFA).
マイクロインスタンス	高 CPU アクティビティのバーストがたまに発生する環境で使用すると経済的な EC2 インスタンス のタイプ。
AWS Microservice Extractor for .NET	AWS Microservice Extractor for .NET は、 AWS クラウド またはオンプレミスで実行されている大規模なモノリシックアプリケーションを、より小規模で独立したサービスに分割するために必要な時間と労力を削減するのに役立つ、支援的なモダナイゼーションツールです。これらのサービスは独立して運用、管理できます。
Migration Hub	AWS Migration Hub は、複数の AWS ツールやパートナーソリューション間で移行タスクを追跡するための単一の場所を提供するサービスです。

	See Also https://aws.amazon.com/migration-hub/.
MIME	See 多目的インターネットメール拡張 (MIME).
Amazon ML	Amazon Machine Learning は、データのパターンを検出して機械学習 (ML) モデルを作成し、そのモデルを使用して新規データを処理し、予測を生成するクラウドベースのサービスです。 See Also http://aws.amazon.com/machine-learning/.
ML モデル	機械学習 (ML) で、データにパターンを見出すことで予測を生成する数学モデル。Amazon Machine Learning は、バイナリ分類、複数クラス分類、回帰の 3 つのタイプの ML モデルに対応しています。予測モデルとも呼ばれています。 See Also バイナリ分類のモデル, 複数クラスの分類モデル, 回帰モデル.
Mobile Analytics	Amazon Mobile Analytics は、モバイルアプリの使用状況データを大規模に収集、視覚化、把握、抽出できるサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/mobileanalytics.
Mobile Hub	See Amplify.
AWS モバイル SDK	See Amplify.
Mobile SDK for Android	See Amplify Android.
Mobile SDK for iOS	See Amplify iOS.
Mobile SDK for Unity	AWS Mobile SDK for Unity は に含まれていますAWS SDK for .NET。
Xamarin 版モバイル SDK	AWS Mobile SDK for Xamarin は に含まれていますAWS SDK for .NET。
Amazon Monitron	Amazon Monitron は、機械学習 (ML) を使用して産業機械の異常な動作を検出するエンドツーエンドシステムです。Amazon Monitron を使用して、予測メンテナンスを実装し、予期しないダウンタイムを削減します。 See Also https://aws.amazon.com/monitron/.
Amazon MQ	Amazon MQ は、クラウドでメッセージブローカーを設定して運用するために使用できる Apache ActiveMQ 向けのマネージド型メッセージブローカーサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/amazon-mq/.
MTA	See メール転送エージェント (MTA).

マルチ AZ デプロイ	別の DB インスタンス に同期スタンバイレプリカがあるプライマリ アベイラビリティーゾーン。プライマリ DB インスタンスは、同期的に Availability Zone 間でスタンバイレプリカにレプリケートされます。
複数クラスの分類モデル	制限され、事前定義された、一連の許可される値を予測する機械学習モデル 例えば、「この製品は書籍、映画、衣類のいずれか？」
多要素認証 (MFA)	オプションの AWS アカウント セキュリティ機能。 AWS MFA を有効にしたら、安全な AWS ウェブページまたは にアクセスするたびに、サインイン認証情報に加えて 6 桁のシングルユースコードを指定する必要がありますAWS Management Console。物理的所有物の中に保存されている認証デバイスから、このワンタイムコードを取得します。 See Also https://aws.amazon.com/mfa/.
マルチパートアップロード	単一のオブジェクトを一連のパートとしてアップロードすることができる機能。
多目的インターネットメール拡張 (MIME)	ASCII 以外のテキストおよびテキストではないエレメント (添付ファイルなど) を含めるために E メールプロトコルの拡張するインターネット規格。
Multitool	大規模なデータセットを管理するためのシンプルなコマンドラインインターフェイスを提供するカスケードアプリケーション。
複数の値を持つ属性	複数の値を持つ属性
Amazon MWAA	Amazon Managed Workflows for Apache Airflow は、Apache Airflow のマネージドオーケストレーションサービスであり、大規模にクラウド内のエンドツーエンドのデータパイプラインを設定、運用することが容易になります。 See Also https://aws.amazon.com/managed-workflows-for-apache-airflow.

N

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

名前空間	保持する項目 (名前、技術用語、または単語) のコンテキストを提供し、複数の異なる名前空間に存在する同音異義語項目のあいまい性解消を可能にする抽象的なコンテナ。

NAT
ネットワークアドレス変換。データパケットがトラフィックルーティングデバイス全体に伝送される間に 1 つ以上の IP アドレスを他方にマッピングする戦略。これは、送信トラフィックを許可した状態でインターネット通信を専用インスタンスに制限するために、よく使用されています。
See Also ネットワークアドレス変換とプロトコル変換, NAT ゲートウェイ, NAT インスタンス.

NAT ゲートウェイ
プライベート でネットワークアドレス変換を実行してインバウンドインターネットトラフィックを保護するサブネット、 によって管理 AWSされるNATデバイス。NAT のゲートウェイは NAT およびポートアドレス変換の両方を使用します。
See Also NAT インスタンス.

NAT インスタンス
ユーザーが設定した NAT デバイス。インターネットのインバウンドトラフィックを保護するため、Amazon VPC パブリック サブネット でネットワークアドレス変換を実行します。
See Also NAT ゲートウェイ.

Neptune
Amazon Neptune は、高度に接続されたデータセットを扱うアプリケーションを構築して実行するために使用できるマネージドグラフデータベースサービスです。Neptune は、人気の高いグラフクエリ言語 Apache TinkerPop Gremlin と W3C の SPARQL をサポートしているため、高度に接続されたデータセットを効率的にナビゲートできるクエリが作成可能です。
See Also https://aws.amazon.com/neptune/.

ネットワーク ACL
サブネット のインバウンドトラフィックとアウトバウンドトラフィックを制御するためのファイアウォールとして機能する任意指定のセキュリティレイヤー。複数のサブネットを 1 つのネットワーク ACL に関連付けることはできますが、1 つのサブネットを複数のネットワーク ACL に関連付けることはできません。

ネットワークアドレス変換とプロトコル変換
(NAT-PT) RFC 2766 で定義された、インターネットプロトコル規格。
See Also NAT インスタンス, NAT ゲートウェイ.

Network Firewall
AWS Network Firewall は、すべての Amazon Virtual Private Cloud (Amazon VPCs。
See Also https://aws.amazon.com/network-firewall.

nグラムプロセッサ
nグラムの変換を実行するプロセス。

	See Also n グラム変換.
n グラム変換	Amazon Machine Learning: テキスト文字列解析を支援する変換。n 単語サイズのウィンドウをスライドすることで、nグラム変換は入力および出力の形式にテキスト変数を使用します。n はテキスト上でユーザーにより指定され、n とすべての小さいサイズの単語の各文字列を出力します。例えば、Windows のサイズ =2 の n グラム変換を指定した場合、2 単語のすべての組み合わせと、1 つの単語すべてを返します。
NICE Desktop Cloud Visualization	リモートの高性能サーバーでホストされる、グラフィックを多用する 3D アプリケーションに安全にユーザーを接続できる、リモート可視化技術。
Nimble Studio	Amazon Nimble Studio は、クリエイティブスタジオがストーリーボードから最終的な成果物まで、ビジュアルエフェクト、アニメーション、インタラクティブコンテンツを作成するためのマネージド AWS クラウドサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/nimble-studio/.
ノード	OpenSearch Service: OpenSearch インスタンス。ノードは、データインスタンスまたは専用マスターインスタンスのどちらかにすることができます。 See Also 専用マスターノード.
NoEcho	テンプレートパラメータの名前と値がデフォルトでレポートされることを防ぐための、CloudFormation パラメータのプロパティです。NoEcho プロパティを宣言すると、レポート内のパラメータ値は`cfn-describe-stacks` コマンドによってアスタリスクにマスクされる結果となります。
K (5/10/25) での正規化減損累積利得 (NCDG)	Amazon Personalize: モデルの上位にランク付けされた推奨事項の関連性を示す評価指標。ここで、K は 5、10、25 の推奨事項のサンプルサイズです。Amazon Personalize では、ランク付けされたリストでの掲載順位に基づいて推奨事項に重みを割り当てることにより、この値を計算します。この場合、各推奨は、その順位に応じた係数によって割り引きされます (重みが低くなる)。K での正規化された割引累積利益は、リストの下位にある推奨事項が、リストの上位にある推奨事項よりも関連性が低いことを想定しています。 See Also メトリクス, レコメンデーション.
NoSQL	可用性が高く、スケーラブルで、高パフォーマンス用に最適化された、非リレーショナルデータベースシステム。NoSQL データベース

	(DynamoDB など) は、リレーショナルモデルの代わりに、キーと値のペアやドキュメントストレージなど、データ管理のための代替モデルを使用します。
null オブジェクト	バージョン ID が null の、null オブジェクトです。Amazon S3 はそのバケットの バージョニング が停止した時に、null オブジェクトを bucket に追加します。バケット内の各キーには null オブジェクトを 1 つだけ設定できます。
合格の数	Amazon Machine Learning が機械学習モデルをトレーニングするために、同じデータレコードの使用を許可された回数。

O

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

O3DE	オープン 3D エンジン (Amazon Lumberyard の後継モデル) は、ゲームやシミュレーションを作成するためのオープンソースの 3D 開発エンジンです。O3DE は Apache 2.0 の下でライセンスされ、Amazon を含むコントリビューターのコミュニティによって管理されています。 See Also https://www.o3de.org/, https://aws.amazon.com/lumberyard/, https://docs.aws.amazon.com/lumberyard/.
オブジェクト	Amazon S3: Amazon S3 に格納される基本的なエンティティの種類。オブジェクトは、オブジェクトデータとメタデータで構成されます。データ部分を、Amazon S3 から見ることはできません。 CloudFront は、HTTP または RTMP の 1 つのバージョンを介してサービスが可能なすべてのエンティティです。
監視	Amazon Machine Learning: 予測する方法や、予測を生成する方法を機械学習モデルをトレーニングするために、Amazon Machine Learning (Amazon ML) が使用するデータの単一インスタンス。Amazon ML 入力データファイル内の各行が監視です。
オンデマンドインスタンス	Amazon EC2 料金オプションは、コンピューティング容量を時間単位または秒単位 (最低 60 秒) で請求し、長期契約は不要です。
Open 3D Engine	See O3DE.

OpenSearch Service	Amazon OpenSearch Service は、オープンソースの検索および分析エンジンである OpenSearch を にデプロイ、運用、スケーリングするための AWS マネージドサービスです AWS クラウド。Amazon OpenSearch Service (OpenSearch Service) は、セキュリティオプション、高可用性、データ耐久性、OpenSearch API への直接アクセスも提供します。 See Also https://aws.amazon.com/elasticsearch-service.
オペレーション	API 関数。アクションとも呼ばれます。
OpsWorks	AWS OpsWorks は、Chef を使用してインスタンスとアプリケーションのグループを設定および運用するのに役立つ設定管理サービスです。アプリケーションのアーキテクチャと各コンポーネントの仕様を、パッケージインストール、ソフトウェア設定、リソース (ストレージなど) を含めて定義できます。時間、負荷、ライフサイクルのイベントに基づいてタスクを自動化できます。 See Also https://aws.amazon.com/opsworks/.
オプティミスティックロック	更新を実行する前に、更新する項目が他のユーザーにより変更されていないことを確認する方法。DynamoDB では、 AWS SDK がオプティミスティックロックのサポートを提供します。
オプトインリージョン	デフォルトでは無効 AWS リージョン になっている 。オプトインリージョンを使用するには、オプトインリージョンを有効にする必要があります。2019 年 3 月 20 日以降に導入されたリージョンはオプトインリージョンです。オプトインリージョンのリストについては、「 AWS アカウント管理ガイド」の「リージョンを有効または無効にする前の考慮事項」を参照してください。 See Also デフォルトで有効になっているリージョン.
組織	組織: を統合して管理するために作成するエンティティ AWS アカウント。組織には、1 つの管理アカウントと、ゼロ以上のメンバーアカウントを含みます。
組織単位	組織: 組織の ルート 内のアカウント用のコンテナ。組織単位 (OU) には、他の OU を含めることができます。
組織	AWS Organizations は、作成して一元管理する AWS アカウント 組織に複数の を統合するために使用できるアカウント管理サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/organizations/.

オリジンアクセスアイデンティティ	OAI とも呼ばれます。Amazon CloudFront を使用して Amazon S3 bucket をオリジンとしてコンテンツを供給する場合、ユーザーが Amazon S3 URL ではなく CloudFront URL を介してコンテンツにアクセスする際に必要となる仮想 ID。一般的に、CloudFront プライベートコンテンツ と使用します。
オリジンサーバー	CloudFront を介して配信するコンテンツの最終的なオリジナルバージョンを含む、Amazon S3 bucket またはカスタムオリジンです。
元の環境	CodeDeploy Blue/Green デプロイの開始時のデプロイグループのインスタンス。
OSB 変換	直角のスパースなバイグラム変換。機械学習で、テキスト文字列分析で支援する変換。また、nグラム変換の代替にもなります。OSB 変換は、テキスト上で n 単語サイズのウィンドウをずらし、ウィンドウの最初の単語を含む、各単語ペアを出力することにより生成されます。 See Also n グラム変換.
OU	See 組織単位.
Outposts	AWS Outposts は、 AWS インフラストラクチャ、サービス、APIs、ツールをオンプレミスのデータセンターやエッジロケーションに拡張 AWS する、 によるフルマネージドサービスです。オンプレミスシステムへの低レイテンシーアクセス、ローカルデータ処理、データレジデンシー、ローカルシステムの相互依存関係によるアプリケーション移行を必要とするワークロードやデバイス AWS Outposts に使用します。 See Also https://aws.amazon.com/outposts.
出力場所	Amazon Machine Learning: バッチ予測が保管される Amazon S3 の場所。

P

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

ページ分割	小さく分けられた部分に、大きなレコードリストを返すことで、API リクエストに応答するプロセス。ページ分割は次の場合に発生する可能性があります。

- クライアントが、返されたレコードの最大数を、レコードの合計数を下回る値に設定した場合。
- サービスに、返されたレコードの最大数がデフォルトで決められており、最大数がレコードの合計数を下回る場合。

API レスポンスがページ分割される場合、サービスはレコードの大きなリストのサブセットと、より多くのレコードが利用できることを示すページ分割トークンを送信します。クライアントはこのページ分割トークンを後続の API リクエスト含め、サービスはレコードの次のサブセットを使用して応答します。これは、サービスがレコードのサブセットを含むがページ分割トークンを含まずに、すべてのレコードが送信されたことを示すよう応答するまで継続されます。

ページ分割トークン

API レスポンスにレコードの大きなリストが含まれていることを示すマーカー。サービスがレコードのサブセットを含むがページ分割トークンを含まずに、すべてのレコードが送信された旨を示すよう応答するまで、クライアントは後続の API リクエストにこのマーカーを返し、レコードの次のサブセットを取得します。
See Also ページ分割.

有料 AMI

デベロッパーが AWS Marketplace で他の Amazon EC2 ユーザーに販売する Amazon マシンイメージ (AMI)。

AWS Panorama

AWS Panorama は、組織がコンピュータビジョン (CV) をオンプレミスカメラに持ち込み、ローカルで予測を行うために使用できる機械学習 (ML) アプライアンスおよびソフトウェア開発キット (SDK) です。
See Also https://aws.amazon.com/panorama.

AWS ParallelCluster

AWS ParallelCluster は、 にハイパフォーマンスコンピューティング (HPC) クラスターをデプロイおよび管理するための、 AWS サポートされているオープンソースクラスター管理ツールです AWS クラウド。

準仮想化

See PV 仮想化.

part

マルチパートアップロードのリクエストでの、オブジェクトのデータの連続する部分。

パーティション

のグループAWS リージョン。各リージョンは 1 つのパーティションのみにあり、各パーティションには 1 つ以上のリージョンが含まれます。

パーティションには、 AWS Identity and Access Management (IAM) インフラストラクチャの独立したインスタンスがあります。つまり、パーティションは、同じ認証、アカウント、リソーススタックを共有するリージョンで構成されます。各 AWS アカウント は 1 つのパーティションにスコープされます。あるパーティションの IAM 認証情報を使用して、別のパーティションのリソースとやり取りすることはできません。

一部の AWS のサービス は、クロスリージョン機能を提供するように設計されています。このようなクロスリージョン機能は、同じパーティション内のリージョン間でのみサポートされます。 AWS 商用リージョンはAWSパーティションにあり、中国リージョンはAWS-cnパーティションにあり、 AWS GovCloud (US) Regions はAWS-us-govパーティションにあります。

パーティションキー

1 つの属性で構成される、簡潔なプライマリキー (別名ハッシュ属性)。See Also プライマリキー, ソートキー.

PAT

ポートアドレスの変換です。

ペビバイト (PiB)

「ペタバイナリバイト」の略。1 ペビバイトは 2^50、つまり 1,125,899,906,842,624 バイトです。1 ペタバイト (PB) は 10^15、つまり 1,000,000,000,000,000 バイトです。1,024 PiB は エクスビバイト (EiB) です。

期間

See サンプリング期間.

アクセス権限

特定の ポリシー へのアクセスを許可または拒否する リソース 内のステートメント。許可は、「A は C に対して B を実行する許可を持つ」という形で提示することができます。例えば、Jane (A) は John の Amazon SQS キュー (C) からメッセージ (B) を読む許可がある、などです。Jane が John のキューを使用するリクエストを Amazon SQS に送信するたびに、サービスは Jane にアクセス権限があるかどうか確認します。さらに、アクセス許可に定められた条件をリクエストが満たしているかどうか確認します。

永続的ストレージ

削除するまでデータがそのまま残る、データストレージ ソリューション。Amazon S3、Amazon RDS、DynamoDB、およびその他サービスを含めた AWS 内のオプション。

Amazon Personalize	Amazon Personalize は、個別の製品やコンテンツの推奨事項を作成するための人工知能サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/personalize/.
PERSONALIZED_RANKING recipe	Amazon Personalize: 予測されるユーザーの関心に基づいてランク付けされた順序で製品の推奨事項を提供する recipe。 See Also recipe, レコメンデーション, personalized-ranking の recipe, popularity-count の recipe.
personalized-ranking の recipe	Amazon Personalize: 特定のユーザーについて予測される関心レベルに基づいて、提供する製品のコレクションをランク付けする PERSONALIZED_RANKING の recipe。personalized-ranking の recipe を使用して、特定のユーザー向けにパーソナライズされた製品または厳選された検索結果の順番リストを作成します。 See Also recipe, PERSONALIZED_RANKING recipe.
物理名	CloudFormation 作成時に リソース が各 スタック に割り当てたユニークなラベルです。一部の AWS CloudFormation コマンドは、物理名を `--physical-name`パラメータの値として受け入れます。
パイロットライト	プライマリリージョンからデータをスタンバイとしてレプリケートし、コアワークロードインフラストラクチャのみを含むレプリカをプロビジョニングするアクティブ/パッシブディザスタリカバリ戦略。このインフラストラクチャを機能させ、リクエストを処理するには、コンピューティングなどの残りのリソースをプロビジョニングする必要があります。 See Also , , .
Amazon Pinpoint	Amazon Pinpoint はマルチチャネル通信サービスであり、組織が SMS、E メール、モバイルプッシュ通知、ボイスメッセージ、およびアプリケーション内チャネルを通じて、対象を絞ったコンテンツをタイムリーに送信できます。 See Also https://aws.amazon.com/pinpoint.
パイプライン	CodePipeline: リリースプロセスを通したソフトウェアの変更を定義するワークフローの構造。
プレーンテキストが使用されます	暗号化テキスト とは逆に、暗号化されていない情報。

ポリシー	IAM: ユーザー、グループ、またはロールに適用される許可を定義するドキュメント。これに対して、許可はユーザーが AWSで実行できることを決定します。ポリシーでは通常、特定のアクションへのアクセスを許可し、オプションで、それらのアクションを EC2 インスタンスや Amazon S3 バケットなどの特定のリソースで実行することを許可することができます。また、ポリシーにより、アクセスを明示的に拒否することもできます。 Amazon EC2 Auto Scaling: Auto Scaling グループのインスタンスの起動と終了に必要な情報を格納するオブジェクト。ポリシーを実行すると、インスタンスが起動または終了します。Auto Scaling ポリシーを実行するために アラーム を設定できます。
Policy Generator	IAM AWS Management Console 内のツールで、ユーザーが、利用可能なオプションの一覧から要素を選択して ポリシー をビルドする際に役立ちます。
ポリシーシミュレータ	IAM AWS Management Console 内のツールで、実際のシナリオでのポリシーの効果を把握するために、ポリシーをテストし、トラブルシューティングするのに役立ちます。
Policy Validator	IAM AWS Management Console のツールで、既存の IAM アクセスコントロールポリシーを調べて、IAM ポリシーの文法に準拠していることを確認します。
Amazon Polly	Amazon Polly は、テキストを自然な人間の音声に変換するテキスト読み上げ (TTS) サービスです。Amazon Polly は、何十種類ものリアルな音声を多数の言語で提供しているため、さまざまな国に対応した音声アプリケーションを構築できます。 See Also https://aws.amazon.com/polly/.
popularity-count の recipe	Amazon Personalize: 一意のユーザーとのやり取りが最も多い製品を推奨する USER_PERSONALIZATION の recipe。 See Also recipe, USER_PERSONALIZATION の recipe.
Porting Assistant for .NET	Porting Assistant for .NET は、Microsoft .NET Framework アプリケーションをオープンソースの .NET Core に移植するのに必要な手作業を減らす互換性アナライザーです。

K (5/10/25) での精度	Amazon Personalize: K (5、10、25) の推奨サンプルサイズに基づいて、モデルの推奨がどの程度関連しているかを示す評価指標。Amazon Personalize では、この指標は、上位 K 個の推奨事項のうち、関連する推奨事項の数を K で割った数に基づいて計算されます (K は 5、10、または 25 です)。 See Also メトリクス, レコメンデーション.
プレフィックス	See ジョブプレフィックス.
Premium Support	AWS 1 one-on-one の高速応答サポートチャネル。 AWS インフラストラクチャサービスのサポートをサブスクライブできます。 See Also https://aws.amazon.com/premiumsupport/.
署名済み URL	クエリ文字列認証 を使用するウェブネットワークアドレス。
プライマリキー	同じキーを持った 2 つの項目がないようにするため、DynamoDB テーブルの各項目を一意に識別する 1 つまたは 2 つの属性。 See Also パーティションキー, ソートキー.
プライマリシャード	See シャード.
プリンシパル	ユーザー で定義されたアクセス許可を受け取る アカウント、サービス、または ポリシー。「A は、C に対して B を実行するアクセス許可がある」というステートメントの場合、A がプリンシパルに相当します。
AWS Private CA	AWS Private Certificate Authority は、プライベートデジタル証明書の発行と取り消しのためのホストされたプライベート認証機関サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/certificate-manager/private-certificate-authority/.
プライベートコンテンツ	Amazon CloudFront を使用して Amazon S3 bucket をオリジンとしてコンテンツを供給する場合、ユーザーに署名済み URL の使用を要求することで、コンテンツへのアクセスを管理する方法。署名付き URL は、現在の日時やリクエストの送信元である IP アドレス、またはその両方を基に、ユーザーのアクセスを制限できます。
プライベート IP アドレス	インターネットプロトコル (IP) を使用して相互に通信するために使用する、ネットワークに接続されたデバイスの非公開の数値アドレス (例: 192.0.2.44)。EC2 インスタンス にはそれぞれ、起動時にプライベートアドレス (RFC 1918 準拠) とパブリックアドレスの 2 つの IP アドレスが割

	り当てられ、これらはネットワークアドレス変換 (NAT) によって直接相互に関連付けられます。例外: Amazon VPC 内部で起動するインスタンスには、プライベート IP アドレスのみが割り当てられます。
プライベートサブネット	Amazon VPC サブネット の一種であり、そのインスタンスにインターネットからアクセスできるもの。
製品コード	製品を に送信する AWS ときに によって提供される識別子AWS Marketplace。
プロパティ	See リソースプロパティ.
プロパティのルール	JSON テンプレートによる、プロパティ、マッピング、出力値を宣言する、CloudFormation に適合したマークアップ標準です。
プロビジョンド IOPS	高速、予測可能、整合性のある I/O パフォーマンスを実現するストレージオプション。DB インスタンスの作成時に IOPS レートを指定すると、Amazon RDS はその IOPS レートが DB インスタンスに常に適用されるとプロビジョニングします。
擬似パラメータ	事前に定義されており、宣言しなくても `AWS:StackName` テンプレートで利用できる設定 (CloudFormation など)。擬似パラメータは、通常のパラメータを使用できる場所であればどこででも使用可能です。
パブリック AMI	すべての AWS アカウント が起動する許可を持つ Amazon マシンイメージ (AMI)。
パブリックデータセット	AWS クラウドをベースとしているアプリケーションにシームレスに統合できる大量のパブリック情報の集合 Amazon はパブリックデータセットをコミュニティに無料で保存し、他のユーザーと同様に AWS のサービス、ユーザーは自分のアプリケーションに使用するコンピューティングとストレージに対してのみ料金が発生します。このデータセットに収録されているデータのソースは、現時点では Human Genome Project、米国国勢調査、Wikipedia などがあります。 See Also https://aws.amazon.com/publicdatasets.
パブリック IP アドレス	ネットワーク接続されたデバイスがインターネットプロトコル (IP) を使用して相互に通信するために使用するパブリック数値アドレス (例: 192.0.2.44)。EC2 インスタンス にはそれぞれ、起動時にプライベートアドレス (RFC 1918 準拠) とパブリックアドレスの 2 つの IP アドレスが割

り当てられ、これらはネットワークアドレス変換 (NAT) によって直接相互に関連付けられます。例外: Amazon VPC 内部で起動するインスタンスには、プライベート IP アドレスのみが割り当てられます。

パブリックサブネット
サブネット の一種であり、そのインスタンスにインターネットからアクセスできるもの。

PV 仮想化
Paravirtual virtualization では、完全なハードウェアおよび CPU 仮想化を実現する特別なサポート拡張機能のないホストシステムでゲスト VM を実行することができます。PV ゲストは、ハードウェアエミュレーションを使用しない変更されたオペレーティングシステムを実行するため、ネットワーク機能の強化や GPU サポートなどのハードウェア関連の機能は実現できません。
See Also HVM 仮想化.

Q

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

Amazon QLDB
Amazon Quantum Ledger Database (Amazon QLDB) はフルマネージド型の台帳データベースで、信頼された中央機関が所有する、透過的でイミュータブルであり、暗号的に検証可能なトランザクションログを提供します。
See Also https://aws.amazon.com/qldb.

四分位ビニング変換
Amazon Machine Learning: 2 つの入力、数値の変数、2 進数を呼び出したパラメータを使用して、カテゴリ変数を出力するプロセス。四分位ビニング変換は、機械学習モデルを有効にして、変数のディストリビューション内の非直線性を検出し、数値の変数分布の部分の重要性値を別に学習します。

Query
一般に、GET メソッドまたは POST HTTP メソッドと、URL でパラメータを設定したクエリ文字列のみを使用するタイプのウェブサービス。
See Also REST.

クエリ文字列認証
認証情報を `Authorization`ヘッダーではなく HTTP リクエストクエリ文字列に配置するために使用できる AWS 機能。これにより、 内のオブジェクトへの URL ベースのアクセスが提供されますbucket。

キュー	一時ストレージに保管され、送信または処理を待機している一連のメッセージまたはジョブ。
キュー URL	キューを一意に識別するウェブアドレス。
QuickSight	Amazon QuickSight は、可視化の構築、分析の実行、データからの迅速なビジネス上の洞察の取得に使用できる高速なクラウド型ビジネス分析サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/quicksight/.
クォータ	のリソース、アクション、および項目の最大値 AWS アカウント

R

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

AWS RAM	AWS Resource Access Manager は、 AWS お客様が組織内の AWS アカウント または と AWS リソースを安全に共有するために使用できるウェブサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/ram.
レンジ GET	ダウンロード 1 回で取得するデータのバイト範囲を指定するリクエスト。オブジェクトが大きい場合、取得するバイト範囲をそれぞれ別に指定したレンジ GET リクエストを複数送信することによって、ダウンロードを小さい単位に分割することができます。
raw Eメール	E メールのヘッダーや MIME の種類を指定できるタイプの sendmail リクエスト。
Amazon RDS	Amazon Relational Database Service は、クラウドでリレーショナルデータベースを簡単にセットアップし、運用し、スケーリングすることのできるウェブサービスです。業界スタンダードのリレーショナルデータベース向けに、費用対効果に優れたエクステンションを備え、一般的なデータベース管理タスクを管理します。 See Also https://aws.amazon.com/rds.
ローカルの読み取り/グローバルの書き込み	ワークロードのすべての書き込みが 1 つのプライマリリージョンに送信され、すべての読み取りトラフィックがリクエストの送信元のリージョン

	から提供されるアクティブ/アクティブ戦略。通常、非同期データストアで設計されます。ローカル書き込み読み取りグローバルとも呼ばれます。 See Also , .
ローカルの読み取り/ローカルの書き込み	ワークロードのすべての書き込みが 1 つのプライマリリージョンに送信され、すべての読み取りトラフィックがリクエストの送信元のリージョンから提供されるアクティブ/アクティブ戦略。通常、非同期データストアで設計されます。ローカル書き込み読み取りグローバルとも呼ばれます。 See Also , .
リードレプリカ	Amazon RDS: 他の DB インスタンスの実行中のコピー。ソース DB インスタンスのデータに更新があると、MySQL 5.1 に内蔵されているレプリケーション機能を使用してリードレプリカの DB インスタンスにレプリケートされます。
リアルタイム予測	Amazon Machine Learning: 個々のデータ監視に対し、同期的に生成された予測。 See Also バッチ予測.
受信ハンドル	Amazon SQS: キューからメッセージを受信するときに取得する識別子。この識別子は、キューからメッセージを削除する際や、メッセージの可視性タイムアウトを変更する際に必要になります。
レシーバー	受取人 に対する E メール配信を管理するネットワークシステム、ソフトウェア、およびポリシーから成るエンティティ。
recipe	Amazon Personalize: ユーザーが操作する製品を予測する (USER_PERSONALIZATION recipe の場合)、ユーザーが関心を示した特定の製品に類似する製品を計算する (RELATED_ITEMS recipe の場合)、または予測された関心に基づいて提供した製品のコレクションをランク付けする (PERSONALIZED_RANKING recipe の場合) ように事前構成された Amazon Personalize アルゴリズム。 See Also USER_PERSONALIZATION の recipe, RELATED_ITEMS の recipe, PERSONALIZED_RANKING recipe.
受取人	Amazon SES: E メールメッセージを受信する個人または団体。例えば、メッセージの [To] (宛先) フィールドに名前がある人物が考えられます。
レコメンデーション	Amazon Personalize: Amazon Personalize が、ユーザーが操作すると予測する製品のリスト。推奨事項は、使用している Amazon Personalize の

	recipe に応じて、製品のリスト (USER_PERSONALIZATION の recipe と RELATED_ITEMS recipe) か、指定した製品コレクションのランキング (PERSONALIZED_RANKING の recipe を使用) のいずれかになります。See Also recipe, キャンペーン, ソリューションバージョン, USER_PERSONALIZATION の recipe, RELATED_ITEMS の recipe, PERSONALIZED_RANKING recipe.
Redis	高速なオープンソースのインメモリ型キー値データ構造ストア。Redis には多目的なインメモリデータ構造が用意されており、これを使用してさまざまなカスタムアプリケーションを簡単に作成できます。
Amazon Redshift	Amazon Redshift は、 クラウド内でのフルマネージド型、ペタバイト規模のデータウェアハウスサービスです。Amazon Redshift では、既存のビジネスインテリジェンスツールを使用してデータを分析できます。See Also https://aws.amazon.com/redshift/.
リファレンス	あるプロパティ AWS リソースから別のプロパティに挿入する方法。例えば、Amazon EC2 セキュリティグループ のプロパティを Amazon RDS リソースに挿入できます。
リージョン	同じ地理的エリアにある名前付き AWS リソースのセット。リージョンは、少なくとも 3 つのアベイラビリティーゾーンで構成されます。AWS リージョン は partitions に分割されます。 AWS 商用リージョンはAWSパーティションにあり、中国リージョンはAWS-cnパーティションにあり、 AWS GovCloud (US) Regions はAWS-us-govパーティションにあります。
デフォルトで有効になっているリージョン	デフォルトでは有効 AWS リージョン になっている 。2019 年 3 月 20 日より前に導入されたリージョンはデフォルトで有効になっており、無効にすることはできません。デフォルトで有効になっていないリージョン (オプトインリージョン) のリストについては、「 AWS アカウント管理ガイド」の「リージョンを有効または無効にする前に考慮すべき事項」を参照してください。
回帰モデル	Amazon Machine Learning: 機械学習モデルのパフォーマンスを細かく設定する一般的なデータ変換のために、事前にフォーマットされた指示。
回帰モデル	家の正確な購入金額など、数値を予測する機械学習モデルのタイプ。

正規化	高品質な機械学習 (ML) モデルを得るために調整できる、ML パラメータ。正規化することで、ML モデルが、目にしたパターンを一般化する方法を学習する (別名 overfitting) 代わりにに、トレーニングデータの例を記憶しないようにできます。トレーニングデータがオーバーフィッティングされると、ML モデルではトレーニングデータはうまく実行しますが、評価データや新規のデータはうまく実行できません。
Amazon Rekognition	Amazon Rekognition は、画像ファイルまたは動画ファイルのいずれかで、不適切なコンテンツを含むオブジェクト、人物、テキスト、シーン、アクティビティを識別する機械学習サービスです。Amazon Rekognition Custom Labels を使用すると、ビジネスニーズに合わせた固有のオブジェクトやシーンを画像で検出するためのカスタマイズド ML モデルを作成できます。 See Also https://aws.amazon.com/rekognition/.
RELATED_ITEMS の recipe	Amazon Personalize製品間 (SIMS) の recipe など、指定した製品に類似する製品を推奨する recipe。 See Also recipe, 製品間の類似性 (SIMS) の recipe.
置き換え先環境	CodeDeploy Blue/Green デプロイ後のデプロイグループのインスタンス。
レプリカシャード	See シャード.
返信パス	返信 E メールが送られる E メールアドレス。リターンパス とは異なります。
Representational State Transfer	See REST.
評価	1. Amazon SES のメトリクスの 1 つ。バウンス、苦情などのメトリクス要素に基づき、お客様が質の高いメールを送信しているかどうかを判定します。 2. インターネットサービスプロバイダー (ISP) などのエンティティが、受信している E メールの送信元の IP アドレスが スパム の発信元でないかどうかを判定する測定指標。
リクエスタ	特定のアクションを実行 AWS するためのリクエストを に送信するユーザー (またはアプリケーション) 。は、リクエスト AWS を受け取ると、まずリクエスタのアクセス許可を評価して、リクエスタがリクエストアク

	ションを実行できるかどうかを判断します (該当する場合、リクエストされた の場合リソース) 。
リクエスタ支払い	Amazon S3 の機能の 1 つ。バケット所有者 は、この機能を使えば、特定の bucket にあるオブジェクトへのアクセスをリクエストしたユーザー全員に対して、データ転送およびリクエストの費用の支払いを求めることができます。
リザベーション	同じ起動リクエストで起動される EC2 インスタンスの集合。Reserved Instanceと混同しないでください。
Reserved Instance	特別なパラメータを満たすインスタンスのオンデマンド使用料を割引する、EC2 インスタンスの料金オプション。顧客は、インスタンスの使用方法にかかわらず、インスタンスの期間全体を通じて支払います。
リザーブドインスタンス Marketplace	不要になったリザーブドキャパシティを売りたい人物と、追加のキャパシティーの購入者をマッチするオンライン交換所。サードパーティーの販売者から購入したリザーブドインスタンスは残り期間が完全な標準期間よりも短くなっており、さまざまな前払い価格で販売されます。使用料金または定期的に支払う料金は、リザーブドインスタンスを最初に購入したときに設定された料金と同じ金額です。リザーブドインスタンスの完全標準条件は、1 年間または 3 年間 AWS 実行できます。
Resilience Hub	AWS Resilience Hub は、 AWS アプリケーションの耐障害性を定義、検証、追跡するための一元的な場所を提供します。アプリケーションを中断から保護し、復旧コストを削減して事業継続性を最適化し、コンプライアンスや規制要件を満たすのに役立ちます。 See Also https://aws.amazon.com/resilience-hub.
リソース	ユーザーが AWSで使用できる、EC2 インスタンス、DynamoDB テーブル、Amazon S3 bucket、IAM ユーザー、OpsWorks スタック などのエンティティ。
リソースグループ	AWS Resource Groups は、多数のリソースのタスクを一度に管理および自動化するために AWS 使用できるウェブサービスです。 See Also AWS Resource Groups.
Amazon リソースネーム (ARN)	Amazon リソースネームは、 AWS リソースを参照するための標準化された方法です (例: `arn:aws:iam::123456789012:user/division_abc/subdivision_xyz/Bob`) 。

リソースプロパティ	に AWS リソース を含めるときに必要な値CloudFormationスタック。各リソースには、プロパティが関連付けられていることがあります。例えば、`AWS::EC2::Instance` リソースには `UserData` プロパティがあります。 AWS CloudFormation テンプレートでは、リソースにプロパティがない場合でも、リソースはプロパティセクションを宣言する必要があります。
リソースレコード	リソースレコードセットともいいます。ドメインネームシステム (DNS) 内の基本的な情報要素。 See Also ドメインネームシステム on Wikipedia.
REST	Representational State Transfer。一般的に HTTPS/TLS 経由で実行されるシンプルなステートレスアーキテクチャです。REST は、リソースには固有で階層構造の ID (URI) があり、一般的なメディアタイプ (HTML、XML、JSON など) で表され、リソースのオペレーションが事前に定義されているか、メディアタイプ内で発見可能なことを強調します。実際には、これによってオペレーションの数が制限されます。 See Also Query, WSDL, SOAP.
RESTful ウェブサービス	RESTful API とも呼ばれ、REST のアーキテクチャ制約に従うウェブサービス。API オペレーションは HTTP メソッドを明示的に使用する必要があります。階層構造の URI を公開し、XML、JSON、またはその両方を転送します。
値を返す	CloudSearch: のインデックスフィールドのオプションの一種。フィールドの値が検索結果で返されるようになります。
リターンパス	バウンスとなった E メールが返される E メールアドレス。このパスは、元の E メールのヘッダーで指定します。返信パス とは異なります。
revision	CodePipeline: ソースアクション内で構成されている、ソースに加えられた変更。GitHub リポジトリにプッシュされたコミットや、バージョニングされた Amazon S3 bucket のファイルに対する更新などが該当します。
AWS RoboMaker	AWS RoboMaker は、ロボット開発者がインフラストラクチャを管理せずにシミュレーションを実行、スケーリング、自動化するために使用するクラウドベースのシミュレーションサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/robomaker.

ロール	の AWS リソースへの一時的なアクセスを許可するためのツールAWS アカウント。
ロールバック	CloudFormation スタック などのオブジェクトを作成できなかった場合に、以前の状態に戻すこと。失敗に終わった処理に関連付けられているリソースはすべて、ロールバック時に削除されます。では AWS CloudFormation、コマンドラインで `--disable-rollback`オプションを使用して、この動作を上書きできます。
ルート	組織: 組織のアカウント用の親コンテナ。ルートに サービスコントロールポリシー を適用する場合、組織のすべての 組織単位 とアカウントに適用されます。
ルート認証情報	AWS アカウント 所有者に関連付けられた認証情報。
ルートデバイスボリューム	ボリューム の起動に使用されるイメージが含まれている インスタンス です (ルートデバイスとも呼ばれます)。インスタンスストア をルートデバイスとする AMI からインスタンスを起動した場合には、Amazon S3 に格納されているテンプレートから作成されるインスタンスストア ボリューム がこれに該当します。Amazon EBS をルートデバイスとする AMI からインスタンスを起動した場合には、Amazon EBS スナップショットから作成される Amazon EBS ボリュームがこれに該当します。
ルートテーブル	関連付けられている サブネット からのトラフィックを制御するためのルーティング規則。ルートテーブルにはサブネットをいくつも関連付けることができるものの、1 つのサブネットは 1 度に 1 つのルートテーブルにしか関連付けることができません。
Route 53	Amazon Route 53 は、新しい DNS サービスの作成や既存の DNS サービスのクラウドへの移行に使用できるウェブサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/route53.
行識別子	Amazon Machine Learning: 監視と予測の関連付けを簡単にするために出力される、評価または予測に含めることができる入力データの属性。
ルール	AWS WAF: Amazon CloudFront ディストリビューションなどの AWS リソースへのウェブリクエストで が AWS WAF 検索する一連の条件。ウェブ ACL にルールを追加し、各ルールに基づいてウェブリクエストを許可するかブロックするかを指定します。

S

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

Amazon S3	Amazon S3 はインターネット用のストレージサービスです。これを使用して、ウェブ上のどの場所からも、いつでも、いくらでも、データを保存して取得することができます。 See Also https://aws.amazon.com/s3.
Amazon S3 Glacier	Amazon S3 Glacier は、データのアーカイブおよび長期バックアップを行うための、安全性と耐久性に優れた低コストのストレージサービスです。オンプレミスのソリューションより大幅に小さいデータを、そのボリュームにかかわらず、確実に格納できます。S3 Glacier は、アクセス頻度が低く、数時間の取得時間を許容できるデータ向けに最適化されています。 See Also https://aws.amazon.com/glacier/.
Amazon S3-Backed AMI	See instance store-backed AMI.
SageMaker AI	Amazon SageMaker AI は、 AWS インフラストラクチャ、ツール、ワークフローを使用して機械学習 (ML) モデルを構築、トレーニング、デプロイするフルマネージド型のクラウドサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/sagemaker.
AWS SAM	AWS Serverless Application Model は、サーバーレスアプリケーションを構築および実行するためのオープンソースフレームワークです。 は、コマンドラインインターフェイスツールと、サーバーレスアプリケーションのライフサイクルを迅速に反復するために使用できる短い構文テンプレート仕様 AWS SAM を提供します。 See Also https://aws.amazon.com/serverless/sam/.
サンプリング期間	CloudWatch が 統計 を計算する期間として定めた時間 (1 分間など)。
サンドボックス	本稼働環境に影響を与えることなくアプリケーションの機能をテストすることができる場所。無料で利用でき、商品を購入する必要もありません。 Amazon SES: 開発者がサービスをテストおよび評価するために使用できる環境。サンドボックスでは、Amazon SES API のすべてにアクセスが

	可能ですが、メッセージの送信先に指定できるのは、検証済みの E メールアドレスとメールボックスシミュレーターのみとなります。サンドボックスを終了するには、本稼働環境へのアクセスを申請する必要があります。サンドボックスのアカウントは、送信制限 が本稼働アカウントよりも少なくなっています。
スケールイン	EC2 インスタンスを Auto Scaling グループ から削除します。
スケールアウト	EC2 インスタンスを Auto Scaling グループ に追加します。
規模の拡大や縮小	インスタンスを起動または終了することによって、Auto Scaling グループのサイズ、設定、または構成を変更するプロセス。
スケーリングポリシー	需要の増減に応じて、Auto Scaling が自動的に Auto Scaling グループを拡張する方法の説明。 See Also スケールイン, スケールアウト.
スケジューラ	タスクをコンテナインスタンスに配置するために使われる方法。
スキーマ	Amazon Machine Learning: 機械学習モデルが入力データを解釈するために必要な情報。属性の名前と割り当てられたデータタイプ、特殊な属性などがあります。
スコアの切り捨て値	Amazon Machine Learning: 0 から 1 の範囲のスコアを出力するバイナリ分類モデル。監視が 1 または 0 のどちらに分類されるかを決定するには、分類しきい値を選択するか切り捨てて、Amazon ML はそのしきい値に対してスコアを比較します。切り捨てよりもスコアを持つ監視は 1 に等しいターゲットとして予測されます。切り捨て値より低いスコアを持つ監視は 0 に等しいターゲットとして予測されます。
SCP	See サービスコントロールポリシー.
AWS SCT	AWS Schema Conversion Tool は、異種データベースの移行を自動化するデスクトップアプリケーションです。 AWS SCT を使用して、データベーススキーマとコードオブジェクト、アプリケーションの SQL コード、ETL スクリプトをターゲットデータベースと互換性のある形式に変換できます。その後、 AWS SCT データ抽出エージェントを使用して、ターゲットデータベースにデータを移行できます。 See Also https://aws.amazon.com/dms/schema-conversion-tool.

AWS SDK for .NET	AWS SDK for .NET は、、Amazon EC2Amazon S3、IAM などを含む AWS のサービス .NET API オペレーションを提供するソフトウェア開発キットです。NuGet の複数のサービス固有のパッケージとして SDK をダウンロードできます。 See Also https://aws.amazon.com/sdk-for-net/.
SDK for C++	AWS SDK for C++ は、、Amazon EC2Amazon S3、 DynamoDBなど、多くの AWS のサービス に C++ APIs を提供するソフトウェア開発キットです。単一のダウンロード可能なパッケージには、C++ AWS ライブラリ、コード例、ドキュメントが含まれています。 See Also https://aws.amazon.com/sdk-for-cpp/.
SDK for Go	AWS SDK for Go は、Go アプリケーションを の完全なスイートと統合するためのソフトウェア開発キットです AWS のサービス。 See Also https://aws.amazon.com/sdk-for-go/.
SDK for Java	AWS SDK for Java は、、Amazon EC2Amazon S3、 AWS のサービス など、多くの に Java API オペレーションを提供するソフトウェア開発キットですDynamoDB。単一のダウンロード可能なパッケージには、Java AWS ライブラリ、コード例、ドキュメントが含まれています。 See Also https://aws.amazon.com/sdk-for-java/.
SDK for JavaScript in Node.js	AWS Node.js の SDK for JavaScript は、Node.js の JavaScript AWS のサービス から にアクセスするためのソフトウェア開発キットです。SDK は、、Amazon S3Amazon EC2 AWS のサービス、、 DynamoDBなどの用の JavaScript オブジェクトを提供しますAmazon SWF。単一のダウンロード可能なパッケージには、 AWS JavaScript ライブラリとドキュメントが含まれています。 See Also https://docs.aws.amazon.com/sdk-for-javascript/v2/developer-guide/.
SDK for JavaScript in the Browser	AWS SDK for JavaScript ブラウザの は、ブラウザで実行されている JavaScript コード AWS のサービス から にアクセスするためのソフトウェア開発キットです。Facebook、 Google、Login with Amazon を介して、ウェブ ID フェデレーションを使用してユーザーを認証します。アプリケーションデータを DynamoDB に格納し、ユーザーファイルを Amazon S3 に保存します。 See Also https://docs.aws.amazon.com/sdk-for-javascript/v2/developer-guide/.

SDK for PHP	AWS SDK for PHP は、PHP アプリケーションを Amazon S3、、 AWS のサービス などの と統合するためのソフトウェア開発キットAmazon S3 GlacierおよびオープンソースのPHP ライブラリですDynamoDB。 See Also https://aws.amazon.com/sdk-for-php/.
SDK for Python (Boto3)	AWS SDK for Python (Boto3) は、Python を使用して Amazon EC2、Amazon EMR、、Amazon EC2 Auto Scaling、 Kinesis AWS のサービス などの にアクセスするためのソフトウェア開発キットですLambda。 See Also http://boto.readthedocs.org/en/latest/.
SDK for Ruby	AWS SDK for Ruby は、Ruby AWS のサービス から にアクセスするためのソフトウェア開発キットです。SDK は、、Amazon EC2 AWS のサービス などAmazon S3、多くの に Ruby クラスを提供しますDynamoDB。単一のダウンロード可能なパッケージには、 AWS Ruby ライブラリとドキュメントが含まれています。 See Also https://aws.amazon.com/sdk-for-ruby/.
SDK for Rust	AWS SDK for Rust は、開発者向けの APIsとユーティリティを提供するソフトウェア開発キットです。これにより、Rust アプリケーションは Amazon S3 や Amazon EC2 AWS のサービス などの と統合できます。 Amazon EC2
SDK for Swift	AWS SDK for Swift は、Swift 言語を使用した AWS インフラストラクチャとサービスへのアクセスをサポートするソフトウェア開発キットです。
検索 API	CloudSearch: に検索リクエストを送信するときに使用する API。検索ドメイン
検索ドメイン	CloudSearch: 検索リクエストを処理する検索インスタンスと検索可能データをカプセル化したもの。通常は、検索するデータの集合それぞれに対して、別個の Amazon CloudSearch ドメインを設定します。
検索ドメイン設定	CloudSearch: ドメインのインデックス作成オプション、分析スキーム、式、サジェスタ、アクセスポリシー、スケーリング、可用性オプション。
検索を有効にする	CloudSearch: のインデックスフィールドのオプションの一種。フィールドのデータを検索対象にすることができます。

検索エンドポイント	CloudSearch: 検索ドメインに検索リクエストを送信するときに接続する URL。各 Amazon CloudSearch ドメインには固有の検索エンドポイントがあり、ドメインの存続期間中にこれが変更されることはありません。
検索インデックス	CloudSearch: データの取得の速度と精度を向上するために検索可能データを一定の形式で表現したもの。
検索インスタンス	CloudSearch: データにインデックスを付け、検索リクエストを処理するためのコンピューティング リソース。Amazon CloudSearch ドメインには検索インスタンスが 1 つ以上あり、それぞれに一定量の RAM および CPU リソースが割り当てられています。データのボリュームが増えるにつれて、インデックスが付いたデータを格納するためにデプロイする検索インスタンスの数とサイズが大きくなっていきます。インデックスは、必要に応じて複数のインスタンス間で自動的にパーティション分割されます。リクエストのボリュームや複雑さが増えると、処理能力の追加のため、各検索パーティションが自動的にレプリケートされます。
検索リクエスト	CloudSearch: Amazon CloudSearch ドメインの検索エンドポイントに送信されるリクエストの一種。インデックスから特定の検索条件に合致するドキュメントを取得します。
検索結果	CloudSearch: 検索リクエストに合致する文書。検索ヒットとも呼ばれます。
シークレットアクセスキー	プログラムによる AWS リクエストに暗号で署名アクセスキー IDするために で使用されるキー。リクエストに署名することで支払人を特定し、リクエストが変更されるのを防ぎます。、個々の IAM ユーザーAWS アカウント、一時セッションのシークレットアクセスキーを生成できます。
Secrets Manager	AWS Secrets Manager は、データベースやその他のサービスの認証情報を安全に暗号化、保存、および更新するためのサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/secrets-manager/.
セキュリティグループ	あるインスタンスに対して許可されている受信方向のネットワーク接続 (Amazon VPC のセキュリティグループにはほかにも、送信方向の接続のサポートが含まれます)。各セキュリティグループはプロトコル、ポート、および IP アドレスの範囲を示した一覧で構成されます。セキュリティグループは複数のインスタンスに適用できます。また、1 つのインスタンスを複数のグループによる規制の対象にすることもできます。

Security Hub	AWS Security Hub は、 リソースのセキュリティ状態を包括的に把握できるサービスです AWS 。Security Hub は AWS アカウント および のサービスからセキュリティデータを収集し、セキュリティの傾向を分析して、AWS 環境全体のセキュリティ問題を特定して優先順位を付けるのに役立ちます。 See Also https://aws.amazon.com/security-hub/.
支払人	E メールでメッセージを送信する個人または団体。
送信者 ID	Microsoft 社が管理するバージョンの SPF。E メールの認証となりすましの防止の機能を備えたシステム。送信者 ID について詳しくは、Wikipedia の送信者 ID を参照してください。
送信制限	各 Amazon SES アカウントに関連付けられている 送信クォータ および 最大送信レート。
送信クォータ	24 時間に Amazon SES を使って送信できる E メールメッセージの最大数。
AWS Serverless Application Repository	AWS Serverless Application Repository は、チーム、組織、個々の開発者が再利用可能なアプリケーションを保存および共有し、サーバーレスアーキテクチャを強力な新しい方法でアセンブルおよびデプロイするために使用できるマネージドリポジトリです。 See Also https://aws.amazon.com/serverless/serverlessrepo/.
サーバー側の暗号化 (SSE)	サーバーレベルでのデータの暗号化。Amazon S3 は次の 3 つのモードのサーバー側の暗号化をサポートします。Amazon S3 がキーを管理する SSE-S3、顧客がキーを管理する SSE-C、AWS KMS がキーを管理する SSE-KMS があります。
Service Catalog	AWS Service Catalog は、 での使用が承認された IT サービスのカタログを組織が作成および管理できるようにするウェブサービスです AWS。この IT サービスには、仮想マシンイメージ、サーバー、ソフトウェア、データベースから包括的な多層アプリケーションアーキテクチャまで、あらゆるものが含まれます。 See Also https://aws.amazon.com/servicecatalog/.
サービスコントロールポリシー	組織: ユーザーやロールが、サービスコントロールポリシー (SCP) による影響を受けるアカウントで使用できるサービスやアクションを指定するポリシーベースのコントロールです。

サービスエンドポイント	See エンドポイント.
Service Health Dashboard	AWS のサービス 可用性に関するup-to-the-minuteを示すウェブページ。ダッシュボードの場所: http://status.aws.amazon.com/。
AWS Service Management Connector	AWS Service Management Connector を使用すると、使い慣れた IT サービス管理 (ITSM) ツールで AWS リソースと機能をプロビジョニング、管理、運用できます。 See Also https://aws.amazon.com/service-management-connector.
Service Quotas	AWS のワークロードの増加に応じてクォータを簡単かつ大規模に表示および管理するためのサービス。クォータは制限とも呼ばれ、 に作成できるリソースの最大数です AWS アカウント
サービスロール	AWS リソースにアクセスできるように AWS のサービス にアクセス許可を付与ロールする IAM。サービスロールにアタッチするポリシーによって、サービスがアクセスできる AWS リソースと、それらのリソースで何ができるかが決まります。
Amazon SES	Amazon Simple Email Service は、アプリケーション向けのシンプルで費用対効果の高い E メールソリューションです。 See Also https://aws.amazon.com/ses.
セッション	によって提供される一時的なセキュリティ認証情報が へのアクセスAWS STSを許可する期間 AWS アカウント。
SHA	Secure Hash Algorithm の略。SHA1 はこのアルゴリズムの以前のバージョンであり、 AWS では SHA256 に置き換えられました。
シャード	OpenSearch Service: インデックスのデータのパーティション。インデックスを複数のシャードに分割できます。このシャードには、プライマリシャード (元のシャード) とレプリカシャード (プライマリシャードの複製) を含むことができます。レプリカシャードはフェイルオーバーを提供します。つまり、クラスタノードにプライマリシャードフェイルが含まれる場合、レプリカシャードはプライマリシャードに昇格します。レプリカシャードは、リクエストを処理することもできます。
共有 AMI	あるデベロッパーが別のデベロッパーも使用できるように構築し、公開している Amazon マシンイメージ (AMI)。

Shield	AWS Shield は、Amazon EC2 インスタンス、Elastic Load Balancing ロードバランサー、Amazon CloudFront ディストリビューション、Route 53 ホストゾーンなどのリソースを DDoS 攻撃から保護するのに役立つサービスです。 AWS Shield は、既に支払った料金やその他の料金を超える追加料金なしで自動的に含まれ AWS WAF ます AWS のサービス。DDoS 攻撃に対する保護を強化するために、 AWS は AWS Shield アドバンストを提供します。 See Also https://aws.amazon.com/shield.
シャットダウンアクション	Amazon EMR: ジョブフローを終了する前に一連のコマンドを並行して実行するスクリプトを起動する、事前定義されたブートストラップアクション。
署名	デジタルメッセージの信頼性を確認するための数学的方法であるデジタル署名を指します。 は、署名 AWS を使用して、ウェブサービスに送信するリクエストを認証します。詳細については、https://aws.amazon.com/security をご覧ください。
SIGNATURE ファイル	Import/Export: ストレージデバイスのルートディレクトリにコピーするファイル。このファイルにはジョブ ID、マニフェストファイル、および署名が含まれています。
署名バージョン 4	すべての AWS のサービス で へのインバウンド API リクエストを認証するためのプロトコル AWS リージョン。
Signer	AWS Signer は、 AWS 顧客のコードの信頼性と整合性を確保するために使用されるフルマネージド型のコード署名サービスです。
Silk	Amazon Silk は、Fire OS タブレットおよび携帯電話のみで使用できる次世代ウェブブラウザです。Amazon Silk は、クライアントと AWS クラウドに処理を分ける分割アーキテクチャ上に構築されており、より高速で応答性の高いモバイル閲覧操作を可能にします。
Simple Mail Transfer Protocol	See SMTP.
Simple Object Access Protocol	See SOAP.
SimSpace Weaver	AWS SimSpace Weaver は、 で大規模な空間シミュレーションを構築および実行するために使用できるマネージドサービスです AWS クラウド。

	See Also https://aws.amazon.com/simspaceweaver/.
SIMS の recipe	See 製品間の類似性 (SIMS) の recipe.
シングルサインオン	ユーザーが一度にサインインして複数のアプリケーションやウェブサイトにアクセスできるようにする認証方式。サービス名 AWS Single Sign-On が になりました AWS IAM Identity Center。 See Also IAM アイデンティティセンター.
Single-AZ DB インスタンス	1 つの アベイラビリティーゾーン にデプロイされている標準 DB インスタンス (マルチ AZ でない)。別のアベイラビリティーゾーンにスタンバイレプリカはありません。 See Also マルチ AZ デプロイ.
Site-to-Site VPN	AWS Site-to-Site VPN は、ネットワークとオンプレミス AWS ネットワーク間のインターネットプロトコルセキュリティ (IPsec) VPN 接続を確立するために使用できるフルマネージドサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/vpn/site-to-site-vpn.
あいまいフレーズ検索	ある用語が別の用語と一致すると判定されるためには互いにどの程度似ていなければならないかを指定して実行する検索。
AWS SMS	AWS Server Migration Service は、データ収集ツールと自動サーバーレプリケーションを組み合わせて、オンプレミスサーバーの移行を高速化するサービスです AWS。 See Also https://aws.amazon.com/server-migration-service.
SMTP	Simple Mail Transfer Protocol の略。インターネットホスト間の E メールメッセージのやり取りで、ルーティングと配信を目的として使用されている規格です。
スナップショット	Amazon EBS: Amazon S3 に格納するボリュームのバックアップ。このスナップショットは、新しい Amazon EBS ボリュームの開始点として使用できるほか、データを長期保存のために保護するのにも利用できます。 See Also DB スナップショット.
Snowball	AWS Snowball は、ペタバイト規模のデータ転送ソリューションであり、安全なデバイスを使用して、 との間で大量のデータを転送します AWS クラウド。 See Also https://aws.amazon.com/snowball.

Amazon SNS	Amazon Simple Notification Service は、アプリケーション、エンドユーザー、およびデバイスでクラウドから通知を瞬時に送受信できるようにするウェブサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/sns.
SOAP	Simple Object Access Protocol。アプリケーション間の特定のプロトコル (HTTP や SMTP など) 経由で情報を交換するために使用できる XML ベースのプロトコル。 See Also REST, WSDL.
ソフトバウンス	受信箱がいっぱいになった結果もたらされるような、一時的なメール配信障害。
ソフトウェア VPN	インターネット経由のソフトウェアアプライアンスベースの VPN 接続。
solution	Amazon Personalize: 推奨事項の生成に使用できる recipe、カスタマイズされたパラメータ、およびトレーニング済みモデル (ソリューションバージョン)。 See Also recipe, ソリューションバージョン, レコメンデーション.
ソリューションバージョン	Amazon Personalize: Amazon Personalize でソリューションの一部として作成するトレーニング済みのモデル。キャンペーンにソリューションバージョンをデプロイして、推奨事項を生成します。 See Also solution, キャンペーン, レコメンデーション.
ソートを有効にする	CloudSearch: フィールドを使用して検索結果をソートできるようにするインデックスフィールドオプション。
ソートキー	復号プライマリキーにある、パーティションキーの順番のソートに使用される属性 (別名範囲属性)。 See Also パーティションキー, プライマリキー.
送信元/送信先チェック	EC2 インスタンス が、送信したすべてのトラフィックの送信元であることと、受信したすべてのトラフィックの最終的な送信先であることを検証するセキュリティ手段。つまり、インスタンスがトラフィックをリレーしていないことを検証します。デフォルトでは、送信元/送信先チェックは有効になっています。ゲートウェイとして機能するインスタンス (Amazon VPC NAT インスタンスなど) については、送信元/送信先チェックを無効にする必要があります。

スパム	未承諾一括 E メール。
スパムトラップ	アンチスパムエンティティによって設定される E メールアドレス。この E メールアドレスは、迷惑メールを監視するためのもので、実際のやり取りには使われません。ハニーポットとも呼ばれます。
SPF	Sender Policy Framework。E メール認証の標準の 1 つです。
SPICE	Amazon QuickSight の一部である堅牢なインメモリエンジンです。SPICE (超高速で並列のインメモリ計算エンジン) は、クラウド向けに設計されたSPICE (超高速で並列のインメモリ計算エンジン) で、ストレージとインメモリテクノロジを組み合わせて使用します。これらを使用して、大規模なデータセットに対するインタラクティブなクエリや高度な計算からより迅速に結果を取得します。SPICE はデータを自動的に複製して高可用性を実現します。SPICE により、Amazon QuickSight はさまざまなデータソースにわたる数十万件の同時分析をサポートできるようになりました。
スポットインスタンス	EC2 インスタンスの一種。未使用の Amazon EC2 キャパシティを、お客様が価格を指定して使用することができます。
スポット価格	任意の時点での スポットインスタンス の価格。お客様の上限価格が現在の価格を超えており、かつお客様の制約が満たされていれば、Amazon EC2 によって自動的にインスタンスが起動されます。
SQL のインジェクション一致の状態	AWS WAF: 悪意のある SQL コードを AWS WAF 検査するウェブリクエスト (ヘッダーやクエリ文字列など) の一部を指定する属性。指定された条件に基づいて、Amazon CloudFront ディストリビューションなどの AWS リソースへのウェブリクエストを許可またはブロック AWS WAF するように を設定できます。
Amazon SQS	Amazon Simple Queue Service は、コンピュータ間でやり取りされるメッセージを保存するための、信頼性のあるスケーラブルな、ホスティングされたキューを提供します。 See Also https://aws.amazon.com/sqs.
Amazon SWF	Amazon Simple Workflow Service は、デベロッパーがバックグラウンドジョブを構築、実行、拡張するのを支援する、フルマネージドサービスです。並列またはシーケンシャルステップが含まれます。Amazon SWF

	は、 AWS クラウドのステートトラッカーおよびタスクコーディネーターと同様に機能します。 See Also https://aws.amazon.com/swf/.
SSE	See サーバー側の暗号化 (SSE).
SSL	Secure Sockets Layer See Also Transport Layer Security (TLS).
スタック	CloudFormation: 単一のユニットとして作成および削除する AWS リソースの集合体。 OpsWorks: まとめて管理するインスタンスのセット。通常は、PHP アプリケーションの提供のように共通の用途があります。スタックはコンテナとして機能し、アプリケーションとクックブックの管理など、インスタンスのグループ全体に適用されるタスクを処理します。
ステーション	CodePipeline: 1 つ以上のアクションが実行される、パイプラインワークフローの一部。
ステーション	ストレージデバイスとの間で AWS Import/Export データが転送される AWS 施設の場所。
統計	特定の サンプリング期間 に送信される値の 5 つの関数のいずれか。これらの関数は `Maximum`、`Minimum`、`Sum`、`Average`、`SampleCount` です。
語幹	関連する一連の単語に共通する基本部分または部分文字列。
ステミング	関連する単語を共通の語幹に対応付けるプロセス。これにより、単語のバリエーションの照合が可能になります。例えば "horse" が検索されたときに、horse 以外に horses、horseback、horsing を返すことができます。CloudSearch では、辞書ベースとアルゴリズムステミングの両方をサポートしています。
ステップ	Amazon EMR: ジョブフロー のデータに適用される 1 つの関数。すべてのステップを合わせることで、ジョブフローが構成されます。
Step Functions	AWS Step Functions は、分散アプリケーションのコンポーネントをビジュアルワークフローの一連のステップとして調整するウェブサービスです。

	See Also https://aws.amazon.com/step-functions/.
ステップタイプ	Amazon EMR: ステップで実行される作業のタイプ。ステップタイプは、Amazon S3 から Amazon EC2 へのデータの移動、Amazon EC2 から Amazon S3 へのデータの移動など、数種類があります。
スティッキーセッション	ユーザーのセッションを特定のアプリケーションインスタンスにバインドする ELB ロードバランサーの機能。これにより、セッション中にユーザーから受信したすべてのリクエストが同じインスタンスに送信されます。デフォルトではこれとは対照的な処理が行われ、ロードバランサーは負荷が最小になるように各リクエストを個別にアプリケーションインスタンスにルーティングします。
停止	インデックスまたは検索リクエストからストップワードをフィルタリングするプロセス。
ストップワード	あまりに一般的であるため対象にすると不要な一致が大量に生じる、重要ではないなどの理由で、検索リクエストから自動的に除外される単語。インデックスも作成されません。ストップワードは言語固有です。
Storage Gateway	AWS Storage Gateway は、事実上無制限のクラウドストレージへのオンプレミスアクセスを提供するハイブリッドクラウドストレージサービスです。 See Also AWS Storage Gateway.
ストリーミング	Amazon EMR: Hadoop に付属しているユーティリティの 1 つ。Java 以外の言語で MapReduce 実行可能ファイルを作成できるようになります。 CloudFront: メディアファイルをリアルタイムに使用する機能。メディアファイルはサーバーから安定的に送信されます。
ストリーミングディストリビューション	リアルタイムメッセージングプロトコル (RTMP) 接続によってストリームされたメディアファイルを処理する特殊な ディストリビューション。
Streams	See Kinesis Data Streams.
文字列の一致の状態	AWS WAF: ヘッダーの値やクエリ文字列など、ウェブリクエストで が AWS WAF 検索する文字列を指定する属性。指定された文字列に基づいて、CloudFront ディストリビューションなどの AWS リソースへのウェブリクエストを許可またはブロック AWS WAF するように を設定できます。

署名対象の文字列	HMAC 署名を計算する前に、必要なコンポーネントを正規順序でアセンブルします。事前に暗号化された文字列は署名対象の文字列です。
強力な整合性のある読み込み	最新データの応答を返す読み込みプロセス。このデータには、リージョンにかかわらず、成功した以前のすべての書き込みオペレーションからの更新が反映されます。 See Also データの整合性, 最終的な一貫性, 結果的に整合性のある読み込み.
構造化クエリ	CloudSearch 構造化クエリ言語を使用して指定された検索条件。構造化クエリ言語を使用すると、高度な検索オプションが使用され、ブール演算子で複数の検索条件が組み合わされた複合クエリを構成できます。
AWS STS	AWS Security Token Service は、IAMユーザーまたは認証するユーザー (フェデレーティッドユーザー) に対して、権限が制限された一時的な認証情報をリクエストするためのウェブサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/iam/.
サブネット	Amazon VPC をアタッチできる EC2 インスタンス の IP アドレス範囲の一部分。セキュリティと運用上の必要に応じて、サブネットを作成し、インスタンスをグループ分けできます。
サブスクリプションボタン	お客様に基本料金を簡単に課金できるようにする HTML コードのボタン。
サジェスタ	CloudSearch: あいまい一致を有効にしたり、候補のソート方法を制御したりするオプションと、オートコンプリート候補を取得するためのインデックスフィールドを指定します。
提案	サジェスタで指定されたフィールドの部分検索文字列に一致する文字列を含むドキュメント。CloudSearch の提案には、一致する各ドキュメントのドキュメント ID とフィールド値が含まれます。文字列がフィールドの先頭から始まるコンテンツと一致した場合に、"一致" と見なされます。
Sumerian	Amazon Sumerian は、ウェブで高品質な 3D、拡張現実 (AR)、バーチャルリアリティ (VR) アプリケーションを作成および実行するためのツールのセットです。 See Also https://aws.amazon.com/sumerian/.

サポートされる AMI — Amazon マシンイメージ (AMI) と同様の 有料 AMI。ただし、お客様が独自の AMI とともに使用する追加のソフトウェアまたはサービスについて、所有者から課金される点は異なります。

SWF — See Amazon SWF.

対称暗号化 — プライベートキーのみを使用する暗号化。
See Also 非対称暗号化.

同期バウンス — バウンス の一種。支払人 と レシーバー の E メールサーバーがアクティブに通信する際に発生します。

シノニム — インデックスが作成された単語とまったく同じかほぼ同じであり、検索リクエストで指定された場合に結果が同じになる可能性が高い単語。例えば、"Rocky Four" または "Rocky 4" で検索すると、Rocky の第 4 作目が返される可能性があります。`four` と `4` が `IV` のシノニムとして指定されているときに、この結果になります。シノニムは言語固有です。

Systems Manager — AWS Systems Manager は、 AWS およびハイブリッドクラウド環境の運用ハブであり、大規模な安全な運用の実現に役立ちます。ユーザーは、複数の からのオペレーションデータを表示 AWS のサービス し、 AWS リソース全体のタスクを自動化するための統一されたユーザーインターフェイスを提供します。
See Also https://aws.amazon.com/systems-manager.

T

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

テーブル — データの収集。他のデータベース管理システムと同様、DynamoDB はデータをテーブルに保存します。

タグ — などの AWS リソースを定義して割り当てることができるメタデータEC2 インスタンス。すべての AWS リソースにタグを付けることはできません。

タグ付け — リソースのタグ付け: AWS リソース に タグ を適用します。

Amazon SES: ラベリングとも呼ばれます。リターンパス E メールアドレスをフォーマットする手段です。これにより、メッセージの受信者ごと

	に異なるリターンパスを指定できます。タグ付けを使用して VERP をサポートできます。例えば、アンドリューがメーリングリストを管理しているとすると、アンドリューは、andrew+recipient1@example.net と andrew+recipient2@example.net というリターンパスを使用して、バウンスされる E メールを特定できます。
ターゲットの属性	Amazon Machine Learning (Amazon ML):「正」のレスポンスを含む入力データ属性。Amazon ML は、ターゲット属性を使用して、新しいデータで予想を作成する方法を学習します。例えば、家の販売価格を予測するモデルをビルドする場合、ターゲット属性は「ターゲット販売価格 (米ドル) 」となります。
ターゲットリビジョン	CodeDeploy: リポジトリにアップロードされたアプリケーションの最新のリビジョンで、デプロイグループ内のインスタンスにデプロイされるもの。つまり、現在デプロイの対象としているアプリケーションリビジョン。これは、自動デプロイにプルされるリビジョンでもあります。
task	タスク定義 で実行中の コンテナインスタンス のインスタンス化。
タスク定義	タスクの設計図。task、リビジョン、コンテナ定義、ボリューム情報を指定します。
タスクノード	EC2 インスタンス マップを実行し、タスクを減らす Hadoop。データは保存しません。タスクノードは、ノードに Hadoop タスクを割り当て、ステータスをモニタリングする マスターノード によって管理されます。ジョブフローの実行中、タスクノードは増やすことも減らすこともできます。タスクノードはデータが格納されず、ジョブフローへの追加、削除ができるので、容量を増やすことでピークロードに対応し、後から減らすなど、ジョブフローで使用される EC2 インスタンス容量を管理するために使用できます。 タスクノードは、TaskTracker Hadoop デーモンのみを実行します。
テビバイト (TiB)	「テラバイナリバイト」の略。1 テビバイト (TiB) は 2^40、つまり 1,099,511,627,776 バイトです。1 テラバイト (TB) は 10^12、つまり 1,000,000,000,000 バイトです。1,024 TiB は ペビバイト (PiB) です。
テンプレート形式バージョン	CloudFormation テンプレートデザインのバージョン。これにより利用可能な機能が決まります。テンプレートから

	AWSTemplateFormatVersionセクションを省略すると、 は最新の形式バージョン AWS CloudFormation を想定します。
テンプレートの検証	JSON テンプレートで CloudFormation コードの使用を確認するプロセス。cfn-validate-template コマンドを使用して、任意の AWS CloudFormation テンプレートを検証できます。
一時的な認証情報	STS API アクションを呼び出すときに AWS STS によって提供される認証情報。アクセスキー ID、シークレットアクセスキー、セッション トークン、有効期限が含まれています。
Amazon Textract	Amazon Textract は、電子化したドキュメントからテキストとデータを自動抽出するサービスです。Amazon Textract では、単純な光学文字認識 (OCR) のレベルを超え、フォーム内のフィールドの入力内容や、テーブルに保存された情報も識別されます。 See Also https://aws.amazon.com/textract/.
スロットリング	1 つ以上の制限に基づく、プロセスの自動制限または遅延。例えば、Kinesis Data Streams は、アプリケーション (または同じストリームで動作するアプリケーションのグループ) がシャードの限界より高速にシャードからデータを取得しようとすると、対応するオペレーションを調整します。API Gateway は単一アカウントの一定リクエストレートを制限するために、スロットリングを使用します。Amazon SES は 送信制限 を超える E メール送信の試行を拒否するために、スロットリングを使用します。
時系列データ	メトリックの一部として提供されるデータ。時間の値は、それが生じた時点と想定されます。メトリックは CloudWatch の基本的概念で、時系列に並んだデータポイントのセットを表しています。メトリックデータポイントを CloudWatch に公開し、後でそのデータポイントに関する統計情報を時系列に並んだデータセットとして取得することができます。
タイムスタンプ	ISO 8601 形式 (具体的には YYYY-MM-DD の形式) の日付/時間文字列。
Timestream	Amazon Timestream は、リアルタイム分析、DevOps、IoT アプリケーション向けのスケーラブルなサーバーレス時系列データベースサービスで、1 日あたり何兆件ものイベントの保存と分析に使用できます。 See Also https://aws.amazon.com/timestream.
TLS	See Transport Layer Security (TLS).

トークン分割	スペースやハイフンなど、検出可能な境界で個別のトークンにテキストのストリームを分割するプロセス。
AWS Toolkit for Eclipse	AWS Toolkit for Eclipse は Eclipse Java 統合開発環境 (IDE) 用のオープンソースプラグインで、Amazon Web Services を使用して Java アプリケーションを簡単に開発、デバッグ、デプロイできます。 See Also https://aws.amazon.com/eclipse/.
AWS Toolkit for JetBrains	AWS Toolkit for JetBrains は JetBrains の統合開発環境 (IDEs) 用のオープンソースプラグインであり、Amazon Web Services を使用してサーバーレスアプリケーションを簡単に開発、デバッグ、デプロイできます。 See Also https://aws.amazon.com/intellij/, https://aws.amazon.com/pycharm/.
AWS Toolkit for Microsoft Azure DevOps	AWS Toolkit for Microsoft Azure DevOps には、VSTS のビルドおよびリリース定義で操作できるタスクが用意されています AWS のサービス。 See Also https://aws.amazon.com/vsts/.
AWS Toolkit for Visual Studio	AWS Toolkit for Visual Studio は、Amazon Web Services を使用した .NET アプリケーションの開発、デバッグ、デプロイに役立つ Visual Studio の拡張機能です。 See Also https://aws.amazon.com/visualstudio/.
AWS Toolkit for Visual Studio Code	AWS Toolkit for Visual Studio Code は Visual Studio Code (VS Code) エディタ用のオープンソースプラグインで、Amazon Web Services を使用してアプリケーションの開発、デバッグ、デプロイを容易にします。 See Also https://aws.amazon.com/visualstudiocode/.
AWS Tools for PowerShell	AWS Tools for PowerShell は、開発者と管理者が PowerShell スクリプト環境 AWS のサービス から を管理するのに役立つ PowerShell コマンドレットのセットです。 See Also https://aws.amazon.com/powershell/.
トピック	メッセージを送信し、通知を受信する通信チャネル。発行者と受信者が相互に意思疎通するためのアクセスポイントを提供します。
トラフィックのミラーリング	Amazon EC2 インスタンスの Elastic Network Interface からネットワークトラフィックをコピーするために使用できる Amazon VPC の機能。その後、コンテンツ検査、脅威モニタリング、およびトラブルシューティング

	のために、このネットワークトラフィックを帯域外セキュリティアプライアンスおよびモニタリングアプライアンスに送信できます。 See Also https://aws.amazon.com/vpc/.
トレーニングデータソース	Amazon Machine Learning が機械学習モデルの予測作成をトレーニングするために使用するデータを含む、データソース。
Amazon Transcribe	Amazon Transcribe は、自動音声認識 (ASR) を使用して、音声をテキストに迅速かつ正確に変換する機械学習サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/transcribe/.
Amazon Transcribe Medical	Amazon Transcribe Medical は、音声対応の臨床文書アプリケーションに医療音声からテキストへの機能を追加するための自動音声認識 (ASR) サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/transcribe/medical/.
Transfer Family	AWS Transfer Family は、SFTP、FTPS、FTP を介して Amazon S3 または Amazon EFS との間でファイルを転送するためのフルマネージドサポートと、business-to-business (B2B) 転送の適用性ステートメント 2 (AS2) プロトコルのサポートを提供します。 See Also https://aws.amazon.com/aws-transfer-family.
移行	CodePipeline: ワークフローの、ある段階から次へと継続するパイプラインにおける、1 つのリビジョンの操作
Amazon Translate	Amazon Translate は、高速で高品質な言語翻訳を手ごろな価格で提供するニューラル機械翻訳サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/translate/.
Transport Layer Security (TLS)	インターネット経由の通信のセキュリティを提供する暗号化プロトコル。その前のバージョンが Secure Sockets Layer (SSL) です。
信頼ポリシー	IAM ポリシー の固有の部分である IAM ロール。信頼ポリシーはどのプリンシパルがロールを使用するかを指定します。
Trusted Advisor	AWS Trusted Advisor は、 AWS 環境を検査し、コスト削減、システムの可用性とパフォーマンスの向上、セキュリティギャップの解消に役立つ推奨事項を作成するウェブサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/premiumsupport/trustedadvisor/.

信頼できるキーグループ	公開キーである CloudFront が CloudFront 署名付き URL と署名付き Cookie の署名を検証するために使用できる Amazon CloudFront キーグループ。
信頼された署名者	「」を参照してください信頼できるキーグループ
チューニング	ジョブフローが最大限の効率で実行されるように、AMI の数とタイプを選択すること。Hadoop
トンネル	インターネットを使用してプライベートネットワークのノードに接続するとき、プライベートネットワークのトラフィックを送信するルート。トンネルは暗号化や、PPTP などのセキュリティで保護されたプロトコルを使用して、パブリックのルーティングノードを通過するときにトラフィックが攻撃されるのを防ぎます。

U

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

unbounded	潜在的な発生数は、設定された数で制限されません。この値は、`maxOccurs="unbounded"` で、リスト (例えば、WSDL) のデータ型を定義するときによく使用されます。
単位	メトリクスデータとして CloudWatch に送信された値の基準となる大きさ。単位には、秒、パーセント、バイト、ビット、カウント、バイト/秒、ビット/秒、カウント/秒、なし、があります。
使用状況レポート	特定の の使用の詳細を示す AWS レコード AWS のサービス。使用状況レポートは、https://aws.amazon.com/usage-reports/ から生成してダウンロードできます。
ユーザー	AWS 製品に API コールアカウントを行う のユーザーまたはアプリケーション。各ユーザーには、 AWS アカウント内での一意の名前と、他のユーザーと共有されない一連の認証情報があります。これらの認証情報は、 AWS アカウントアカウントのセキュリティ認証情報とは異なります。各ユーザーが関連付けられる AWS アカウントアカウント は 1 つだけです。

USER_PERSONALIZATION の recipe	Amazon Personalize: やり取り、製品、ユーザーのデータセットで提供されるデータに基づいて、ユーザーが操作する製品を予測する推奨システムを構築するために使用する recipe。 See Also recipe, user-personalization の recipe, popularity-count の recipe, HRNN.
user-personalization の recipe	Amazon Personalize: HRNN-based USER_PERSONALIZATION recipe は、ユーザーがやり取りするアイテムを予測します。user-personalization の recipe では、製品の探索とインプレッションのデータを使用して、新製品の推奨事項を生成できます。 See Also HRNN, recipe, USER_PERSONALIZATION の recipe, 製品調査, インプレッションデータ, レコメンデーション.
ユーザーデータセット	Amazon Personalize: 年齢、性別、ロイヤルティメンバーシップなど、ユーザーに関するメタデータのコンテナ。 See Also データセット.

V

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

検証	See テンプレートの検証.
値	スプレッドシートのセルなど、項目の属性のインスタンス。属性は複数の値を持っている可能性があります。 リソースのタグ付け: タグカテゴリ (キー) の記述子として機能する特定のタグ ラベル。例えば、タグキーEC2 インスタンスが Owner で、タグ値が Jan の があるとします。 には AWS リソース、最大 10 個のキーと値のペアでタグ付けできます。すべての AWS リソースにタグを付けることはできません。
可変エンベロープリターンパス	See VERP.
検証	E メールアドレスまたはドメインを所有して、確実に E メールを送受信できるようにするプロセス。

VERP	可変エンベロープリターンパス。E メールを送信するアプリケーションが、受信者ごとに異なるリターンパスを使用して、バウンスした E メールと、バウンスの原因となった配信不能のアドレスを一致させる方法。VERP は、通常メーリングリストに使用されます。VERP では、受信者の E メールアドレスがリターンパスのアドレスに組み込まれ、そこにバウンスした E メールが返されます。これにより、コンテンツが異なるバウンスメッセージを開く必要はなく、バウンスした E メールの処理を自動的に行うことができます。
バージョニング	Amazon S3 内の各オブジェクトにはキーとバージョン ID があります。同じキーのオブジェクトは、バージョン ID が異なっていても、同じ bucket に格納できます。バージョニングは、バケット層で有効で、PUT Bucket のバージョニングを使用します。
VGW	See 仮想プライベートゲートウェイ (VGW).
仮想プライベートゲートウェイ (VGW)	接続を保持している、VPN 接続 の Amazon 側。仮想プライベートゲートウェイの内部インターフェイスは、VPN アタッチメントを介して Amazon VPC に接続されます。外部インターフェイスは VPN 接続に接続され、カスタマーゲートウェイ につながります。
仮想化	複数のゲスト仮想マシン (VM) をホストオペレーティングシステム上で実行できます。ゲスト VM は、仮想化タイプに応じて、ホストハードウェアより 1 つまたはそれ以上のレベルで実行できます。 See Also PV 仮想化, HVM 仮想化.
可視性タイムアウト	あるアプリケーションコンポーネントによってキューからメッセージが取得された後、他のアプリケーションからメッセージにアクセスできない期間。可視性タイムアウトの間、メッセージを受信したコンポーネントは、通常メッセージを処理してキューから削除します。これにより、複数のコンポーネントが同じメッセージを処理するのを防ぐことができます。
VM Import/Export	VM Import/Export は、仮想マシン (VM) イメージを既存の仮想化環境から Amazon EC2 にインポートし、それを元の環境にエクスポートするサービスです。 See Also https://aws.amazon.com/ec2/vm-import.
ボリューム	インスタンス のストレージの固定量。コンテナが実行しなくなる場合、複数の コンテナ 間でボリュームデータを共有し、コンテナインスタンス でデータを保持できます。

Amazon VPC	Amazon Virtual Private Cloud は、開発者が定義した、 AWS クラウド 仮想ネットワークの論理的に隔離されたセクションをプロビジョニングするウェブサービスです。独自の IP アドレス範囲の選択、サブネットの作成、ルートテーブルとネットワークゲートウェイの設定などにより、仮想ネットワーク環境をコントロールできます。 See Also https://aws.amazon.com/vpc.
VPC エンドポイント	インターネット、NATインスタンス、、VPN 接続または 経由のアクセスを必要と AWS のサービス せずに、 Amazon VPCと別の との間にプライベート接続を作成するために使用できる機能Direct Connect。
VPG	See 仮想プライベートゲートウェイ (VGW).
AWS VPN	AWS Virtual Private Network は、ネットワークまたはデバイス間の暗号化された接続を確立する機能を提供します AWS。 AWS VPN は、 AWS Client VPN と の 2 つのサービスで構成されますAWS Site-to-Site VPN。 See Also https://aws.amazon.com/vpn.
AWS VPN CloudHub	AWS VPN CloudHub は、VPN の有無にかかわらず、シンプルなhub-and-spokeモデルを使用してブランチオフィス間の安全な通信を可能にする機能です。
VPN 接続	Amazon Web Services (AWS): 企業のデータセンター、ホームネットワーク、コロケーション設備など、Amazon VPC と他のネットワークとの IPsec 接続。

W

Numbers and symbols | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L | M | N | O | P | Q | R | S | T | U | V | W | X, Y, Z

AWS WAF	AWS WAF は、指定した条件に基づいてウェブリクエストを許可またはブロックすることで、コンテンツへのアクセスを制御するウェブアプリケーションファイアウォールサービスです。たとえば、リクエストの送信元のヘッダー値または IP アドレスに基づいてアクセスをフィルタリングできます。 AWS WAF は、アプリケーションの可用性に影響を与えたり、セキュリティを侵害したり、過剰なリソースを消費したりする一般的なウェブエクスプロイトからウェブアプリケーションを保護します。

	See Also https://aws.amazon.com/waf/.
Amazon WAM	Amazon WorkSpaces Application Manager (Amazon WAM) は、WorkSpaces 用のアプリケーションをデプロイおよび管理するためのウェブサービスです。Amazon WAM では、Windows デスクトップアプリケーションを仮想化されたアプリケーションコンテナにパッケージ化することにより、ソフトウェアのデプロイ、アップグレード、パッチの適用、リタイアを迅速に行うことができます。 See Also https://aws.amazon.com/workspaces/applicationmanager.
ウォームスタンバイ	ワークロードがパッシブスタンバイリージョンでスケールダウンされるが、それ以外の場合は完全に機能するアクティブ/パッシブディザスタリカバリ戦略。これは Amazon EC2 Auto Scaling という用語ではなく、業界標準の耐障害性という用語です。 See Also , , .
AWS Wavelength	AWS Wavelength は、5G AWS ネットワーク内に AWS コンピューティングおよびストレージサービスを埋め込み、モバイルエッジコンピューティングインフラストラクチャを提供する のサービスです。 AWS Wavelength を使用して、ultra-low-latencyアプリケーションを開発、デプロイ、およびモバイルデバイスやエンドユーザーにスケーリングします。 See Also https://aws.amazon.com/wavelength.
ウェブアクセスコントロールリスト (ウェブ ACL)	AWS WAF: Amazon CloudFront ディストリビューションなど AWS リソース、 へのウェブリクエストで が AWS WAF 検索する条件を定義する一連のルール。ウェブアクセスコントロールリスト (ウェブ ACL) はリクエストを許可、ブロック、カウントするかどうかを指定します。
ウェブサービス記述言語	See WSDL.
WorkDocs	Amazon WorkDocs は、管理コントロールとフィードバック機能を備え、セキュリティに優れた、マネージド型の企業向けドキュメントストレージおよび共有サービスです。 See Also https://aws.amazon.com/workdocs/.
Amazon WorkLink	Amazon WorkLink は、モバイルデバイスから社内のウェブサイトやウェブアプリへの安全なアクセスを提供する、クラウドベースのサービスです。

See Also https://aws.amazon.com/worklink/.

WorkMail

Amazon WorkMail は、既存のデスクトップおよびモバイルの E メールクライアントをサポートする、管理された安全なビジネス向け E メールおよびカレンダーサービスです。
See Also https://aws.amazon.com/workmail/.

WorkSpaces

Amazon WorkSpaces は、クラウドベースのデスクトップをプロビジョニングする、マネージド型のセキュアなデスクトップコンピューティングサービスです。このサービスを使用して、ユーザーは、サポート対象デバイスから、ドキュメント、アプリケーション、リソースにアクセスできます。
See Also https://aws.amazon.com/workspaces/.

WSDL

ウェブサービス記述言語。ウェブサービスが実行できるアクションと、アクションリクエストとアクションレスポンスの構文を記述するために使用される言語。
See Also REST, SOAP.

X、Y、Z

X.509 証明書

証明書に記載されているエントリに所属するパブリックキーを検証するため、X.509 パブリックキーインフラストラクチャ (PKI) を使用するデジタル文書。

X-Ray

AWS X-Ray は、アプリケーションが処理するリクエストに関するデータを収集するウェブサービスです。X-Ray は、データの表示、フィルタリング、洞察によって問題や機会を特定して最適化するために使用できるツールを提供します。
See Also https://aws.amazon.com/xray/.

ヨビバイト (YiB)

「ヨタバイナリバイト」の略。1 ヨビバイト (YiB) は 2^80、つまり 1,208,925,819,614,629,174,706,176 バイトです。1 ヨタバイト (YB) は 10^24、つまり 1,000,000,000,000,000,000,000,000 バイトです。

ゼビバイト (ZiB)

「ゼタバイナリバイト」の略。1 ゼビバイト (ZiB) は 2^70、つまり 1,180,591,620,717,411,303,424 バイトです。1 ゼタバイト (ZB) は 10^21、つまり 1,000,000,000,000,000,000,000 バイトです。1,024 ZiB はヨビバイト (YiB) です。

ゾーン対応	OpenSearch Service: 同じリージョン内で 2 つのアベイラビリティーゾーンを介して、クラスター内のノードを分散する設定。ゾーン認識は、ノードやデータセンターで障害が発生した場合にデータロスを防ぎ、ダウンタイムを最小限に抑えるために役立ちます。ゾーン認識を有効にする場合、インスタンス数に偶数のデータインスタンスを含め、Amazon OpenSearch Service 設定 API を使用して OpenSearch クラスターのデータをレプリケートする必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。